

第二次 高知中央広域定住自立圏共生ビジョン



平成 27 年度～平成 31 年度

高知県高知市

第二次 高知中央広域定住自立圏共生ビジョン

目次

| | |
|---|-------|
| 1. 定住自立圏構想の概要 | 1 |
| 2. 定住自立圏及び構成市の名称 | 1 |
| (1) 定住自立圏の名称 | |
| (2) 定住自立圏を形成する市の名称 | |
| 3. 定住自立圏共生ビジョンの目的 | 1 |
| 4. 第二次定住自立圏共生ビジョンの期間 | 2 |
| 5. 定住自立圏の将来像 | 2～16 |
| (1) 圏域の状況 | |
| ・概要 | |
| ・位置・面積 | |
| ・自然 | |
| ・人口動態 | |
| ・総生産額 | |
| ・観光の状況 | |
| ・移住・定住の取組 | |
| ・交通アクセスの状況 | |
| ・産学官の連携 | |
| ・南海トラフ地震対策 | |
| (2) 圏域の可能性 | |
| (3) 目指すべき圏域の将来像 | |
| 6. 第二次高知中央広域定住自立圏共生ビジョン体系について | 17 |
| 7. 定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的な取り組み | 18～42 |
| (1) 生活機能の強化に係る政策分野 | |
| (医療, 福祉, 教育, 観光, 産業振興, 環境対策・環境保全, 防災対策) | |
| (2) 結び付きやネットワークの強化 | |
| (地域公共交通, 地産地消, 移住・定住) | |
| (3) 圏域マネジメント | |
| (職員交流による連携強化及び能力向上) | |

1. 定住自立圏構想の概要

平成 20 年を境にわが国の総人口は減少局面を迎えました。東京圏への一極集中と少子化・高齢化という複合的要因により進行する人口の減少は、地方から始まり、その後地方の中核都市に及び、そして最後は大都市を巻き込んで日本中に広がると予測されており、我が国の経済社会に大きな影響を及ぼすことが懸念されています。

このような状況を踏まえ、地方圏において、安心して暮らせる地域を各地に形成し、地方圏から三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに、三大都市圏の住民にもそれぞれのライフステージやライフスタイルに応じた居住の選択肢を提供し、地方圏への人の流れを創出することが求められています。

定住自立圏は、中心市と周辺市町村が、自らの意思で1対1の協定を締結することを積み重ねて形成される圏域であり、全ての市町村がフルセットの生活機能を整備することが困難な状況の中、圏域ごとに、「集約とネットワーク」の考え方にに基づき中心市において圏域全体の暮らしに必要な都市機能の充実を図るとともに、周辺市町村において必要な生活機能を確保し、農林水産業の振興や豊かな自然環境の保全等を図るなど、互いに連携・協力することにより、圏域全体の活性化を図ると共に人口の定住を促進することを目的としています。

定住自立圏の中心市は、大規模商業・娯楽機能、中核的な医療機能、各種の生活関連サービス機能など、行政機能・民間機能を問わず、生活に必要な都市機能について既に一定の集積があり、自らの住民のみならず、周辺市町村を含めた圏域全体の暮らしを支え、圏域全体のマネジメントを担うことが求められています。

一方、周辺市町村は、環境、地域コミュニティ、食糧生産、歴史・文化などの観点から重要な役割が期待され、農山漁村では高齢者も現役として活動し、地域の担い手となっていること等を踏まえると、周辺地域の農山漁村はこれからの長寿社会において、高齢者の新しい生き方を提示する役割も期待されています。

定住自立圏構想は、このような中心市の機能と周辺市町村の機能が、協定によって有機的に連携し、「定住」のための暮らしに必要な諸機能を総体として確保するとともに、「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培い、全体として魅力あふれる地域を形成していくことを目指しています。

2. 定住自立圏及び構成市の名称

(1) 定住自立圏の名称

高知中央広域定住自立圏

(2) 定住自立圏を形成する市の名称

高知市，南国市，香南市，香美市

3. 定住自立圏共生ビジョンの目的

高知中央広域定住自立圏共生ビジョンは、圏域の将来像の実現に向けて、定住自立圏の形成に関する協定に基づき、中心市である高知市と周辺市である南国市・香南市・香美市が連携して推進する具体的な取組を示すことを目的として策定するものです。

4. 第二次定住自立圏共生ビジョンの期間

平成27年度から31年度までの5年間とし、毎年度所要の見直しを行うものとします。

5. 定住自立圏の将来像

(1) 圏域の状況

【概要】

高知市は、県内の総人口の約45%が集中する、経済・産業などの機能が集積する広域的な拠点都市であり、平成10年4月に中核市に移行しました。全国各地に広がりを見せている本家・本元のよさこい祭りなど新しい文化を発信してきた自由な気風あふれる都市でもあります。平成17年1月に鏡村・土佐山村との合併により、清流鏡川の源流域から河口部までが市域に収まる都市となり、次いで平成20年1月の春野町との合併により清流仁淀川流域に広がる田園地域が加わり、都市部・中山間地域と共に均衡ある発展に取り組んでいます。

南国市は、高知市の東隣に位置し、県下第2の人口を有しています。高知龍馬空港、高知自動車道南国インターチェンジを擁し、高知新港に隣接するなど、陸・海・空の交通拠点となっています。古代律令制度の下、比江には国衙が置かれ、政治経済の中心「土佐のまほろば」として栄えました。土佐の稲作発祥の地であると言われている田村周辺には、弥生時代の集落・農耕跡、また、戦時中の飛行機の格納庫である掩体壕群が残るなど歴史遺産が豊富に残っています。学校給食では農家と連携して地元米を導入し、副菜・青果も可能な限り地元産を使用するなど、早くから地産地消の取組が進められています。

香南市は、平成18年3月に赤岡町、香我美町、野市町、夜須町、吉川村の5町村が合併し誕生しました。市内にはスポーツ施設や観光・交流施設などが数多く整備されています。平成14年には土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線が開業し、さらに高知東部自動車道や広域農道の整備により、将来的に広域交通網の強化が期待できる地域です。地域には、多数の埋蔵物や史跡・建造物、工芸品などの文化財を始め、江戸期の絵師・金蔵の作品が並ぶ絵金祭り、手結盆踊りなどがあります。どろめ祭りなど特色のあるイベントも開催しています。

香美市は、平成18年3月に土佐山田町、香北町、物部村が合併して誕生した市で、物部川、国分川、吉野川の源流域から高知平野の北東部に位置し、面積は圏域で最も広く、537.86km²に及びます。古くから物部川を中心に人・物の交流が行われてきた地域でもあります。市内の北部から東部にかけては地形の急峻な山岳地帯で、広範囲に棚田、集落が点在し、森林の多くは剣山国定公園、奥物部県立自然公園、龍河洞県立自然公園に指定されています。土佐打刃物やフラフ産業といった伝統産業が健在で、観光では、やなせたかし記念館アンパンマンミュージアムや龍河洞などに多くの観光客が訪れています。

南国市・香南市・香美市の3市は、物部川流域の自治体として以前から交流が深く、清流保全や観光振興などの連携を進めてきた経緯があります。一方、高知市を含めた圏域4市は、平成7年4月に発足した高知中央広域市町村圏事務組合の構成市として、圏域の振興及び広域行政を進め、平成19年3月に策定した第2次高知中央広域ふるさと市町村圏計画に基づき、「職」の活力づくり、「住」の環境づくり、「遊」の仕組みづくり、「学」の地域づくりの4点を基本目標に掲げ、諸施策に取り組んできました。

そして、平成21年9月に高知市が中心市宣言を行い、平成22年10月に高知市と南国市・香南市・香美市はそれぞれ定住自立圏構想形成協定の締結を行うと共に、第一次共生ビジョン(平成22年度～平成26年度)を策定し、広域行政の推進に取り組んできました。

【位置・面積】

本圏域は、高知県のほぼ中央部に位置し、北部は四国山地に連なり、南部は太平洋に面しています。面積は 1,098.63km²であり、高知県面積 7,103.91km²の約 15.5%を占めています。

| 市名 | 面積(km ²) |
|-----|----------------------|
| 高知市 | 308.99 |
| 南国市 | 125.30 |
| 香南市 | 126.48 |
| 香美市 | 537.86 |
| 計 | 1,098.63 |



【自然】

圏域の北部は四国山地に連なる大小の山々があり、雨量が多く様々な植物が自生しています。物部川、鏡川、仁淀川、国分川、香宗川、夜須川などの流域には沖積平野が形成され、面積約 140 km²の高知平野となっています。

一方、南部の土佐湾沖には黒潮が流れ、その影響から気候は四季を通じ温暖です。

また、圏域は日照時間が長く、年間を通じて温暖で降水量があり、特に夏から秋にかけては台風の常襲地域にあたることから、豊富な降水量を誇っています。

【人口動態】

国立社会保障・人口問題研究所による今後の圏域人口の推計では、2005(平成17)年の463,546人をピークとして、以後、一貫して人口減少が続き、2040(平成52)年には354,377人まで減少する見込みとなっています。

一方、圏域の世帯数は、依然として増加傾向にあり、平成22年時点の世帯数は、195,356世帯となっており、核家族化が進んでいることが推測できます。

【人口の推移】

(単位:人)

| 市名 | 昭和60年 | 平成2年 | 平成7年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 |
|------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 高知市 | 330,956 | 335,287 | 339,864 | 348,979 | 348,990 | 343,393 |
| 南国市 | 47,554 | 46,823 | 48,192 | 49,965 | 50,758 | 49,472 |
| 香南市 | 30,272 | 30,664 | 31,481 | 32,659 | 33,541 | 33,830 |
| 香美市 | 34,016 | 32,401 | 31,076 | 31,175 | 30,257 | 28,766 |
| 圏域 | 442,798 | 445,175 | 450,613 | 462,778 | 463,546 | 455,461 |
| 県に占める圏域の割合 | 52.73% | 53.96% | 55.17% | 56.86% | 58.21% | 59.58% |
| 高知県 | 839,784 | 825,034 | 816,704 | 813,949 | 796,292 | 764,456 |

※ 平成22年までは、組替値(合併前の町村を加算)を使用。

出典:国勢調査

※ 不詳を含む。

【人口推計】

(単位:人)

| 市名 | 平成27年 (2015) | 平成32年 (2020) | 平成37年 (2025) | 平成42年 (2030) | 平成47年 (2035) | 平成52年 (2040) |
|-----|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 高知市 | 334,982 | 324,804 | 312,525 | 298,926 | 284,140 | 268,602 |
| 南国市 | 47,889 | 46,142 | 44,201 | 42,171 | 40,053 | 37,832 |
| 香南市 | 33,426 | 32,649 | 31,697 | 30,630 | 29,478 | 28,279 |
| 香美市 | 27,309 | 25,709 | 24,121 | 22,599 | 21,111 | 19,664 |
| 圏域計 | 443,606 | 429,304 | 412,544 | 394,326 | 374,782 | 354,377 |
| 高知県 | 729,679 | 693,347 | 654,741 | 615,642 | 576,136 | 536,514 |

出典:国勢調査(～H22) 国立社会保障・人口問題研究所(H27～)

【世帯数の推移】

(単位:世帯)

| 市名 | 昭和60年 | 平成2年 | 平成7年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 |
|------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 高知市 | 119,183 | 126,343 | 134,742 | 146,014 | 148,902 | 150,857 |
| 南国市 | 15,145 | 15,251 | 16,410 | 18,628 | 19,296 | 19,377 |
| 香南市 | 9,329 | 9,999 | 10,833 | 11,658 | 12,544 | 12,877 |
| 香美市 | 11,131 | 11,016 | 10,976 | 12,139 | 12,411 | 12,245 |
| 圏域 | 154,788 | 162,609 | 172,961 | 188,439 | 193,153 | 195,356 |
| 県に占める圏域の割合 | 54.61% | 55.73% | 56.85% | 58.68% | 59.53% | 60.69% |
| 高知県 | 283,424 | 291,804 | 304,237 | 321,140 | 324,439 | 321,909 |

出典:国勢調査

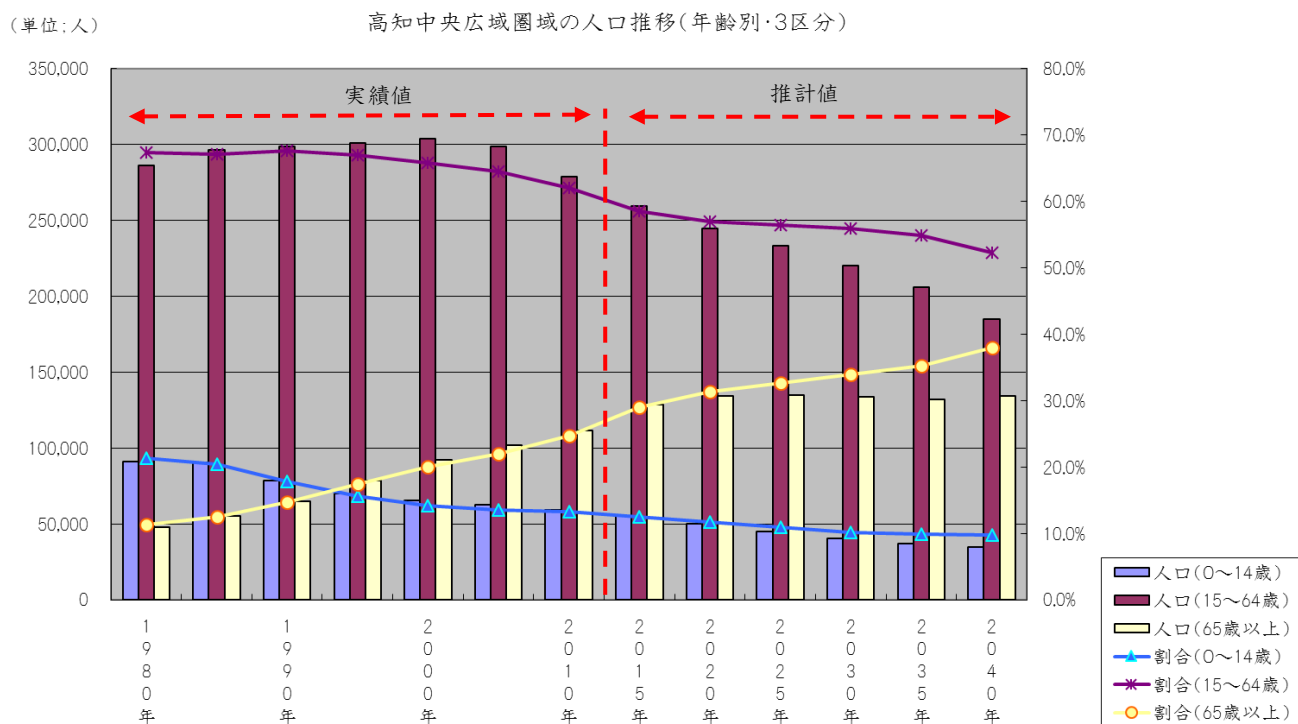
平成 22 年の人口を 100 とした場合、圏域全体で 77.8%まで減少する数値となっており、香南市以外の 3 市では、人口が 20%以上減少することとなる厳しい状況が予想されています。

年齢別の人口推移では、14 歳までの年少人口が減少し続けると共に、65 歳以上の老年人口が一定期間増加を続ける等、少子高齢化が加速することに加え、15 歳から 64 歳までの生産年齢人口についても、2000 年をピークに徐々に減少するという深刻な予測が示されています。

【指数推移】

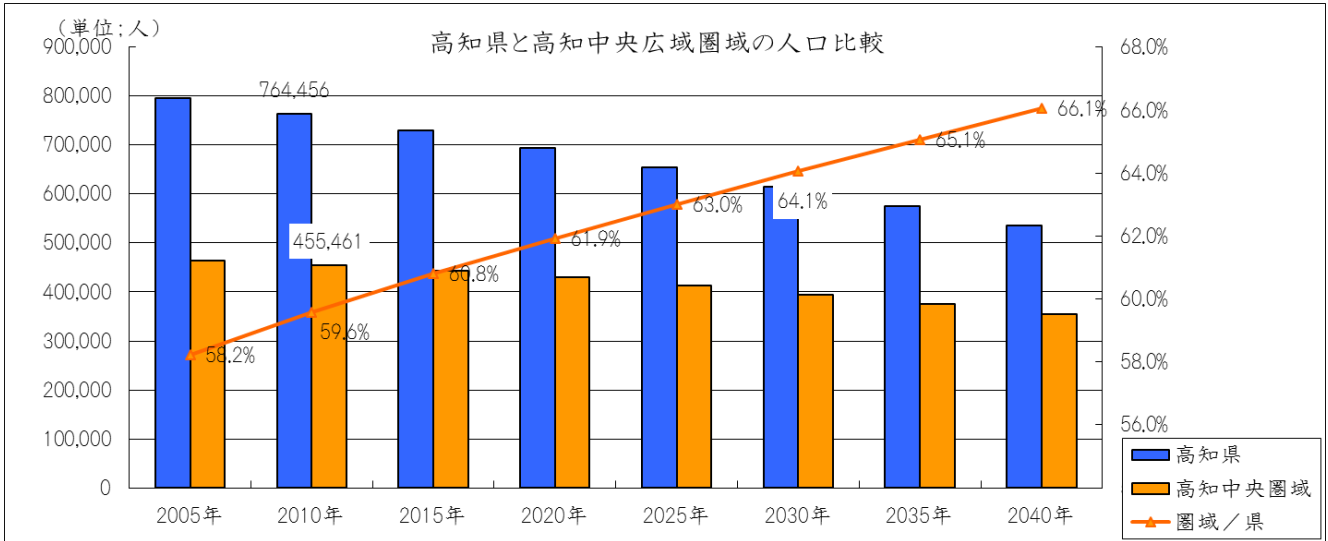
| 市名 | 平成22年 (2010) | 平成27年 (2015) | 平成32年 (2020) | 平成37年 (2025) | 平成42年 (2030) | 平成47年 (2035) | 平成52年 (2040) |
|-----|------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 高知市 | 平成22年を 100 とした場合 | 97.6% | 94.6% | 91.0% | 87.1% | 82.7% | 78.2% |
| 南国市 | | 96.8% | 93.3% | 89.3% | 85.2% | 81.0% | 76.5% |
| 香南市 | | 98.8% | 96.5% | 93.7% | 90.5% | 87.1% | 83.6% |
| 香美市 | | 94.9% | 89.4% | 83.9% | 78.6% | 73.4% | 68.4% |
| 圏域 | | 97.4% | 94.3% | 90.6% | 86.6% | 82.3% | 77.8% |
| 高知県 | | 95.5% | 90.7% | 85.6% | 80.5% | 75.4% | 70.2% |

出典：国勢調査（～H22）、国立社会保障・人口問題研究所（H27～）



出典：国立社会保障・人口問題研究所 推計値

一方、高知県全体に占める圏域の人口割合は、今後、年々圏域の人口割合が高まってくると予測されており、圏域が担う中心的役割は、一層強まっていくものと予想されます。



出典:国立社会保障・人口問題研究所 推計値

【総生産額】

圏域の総生産額は平成24年度で、約1兆3,535億円となっています。

構成比を見ると、平成24年度には県全体(2兆1604億円)の62.6%を占めており、県内における圏域のシェアは、非常に大きいものとなっています。

【平成24年度産業別総生産額】

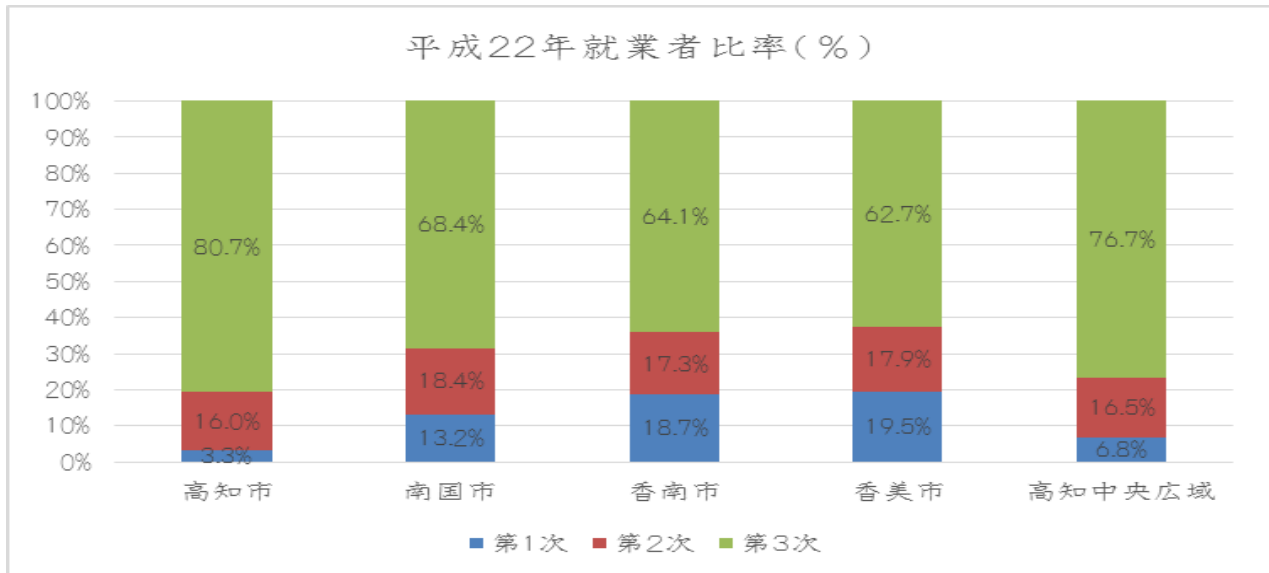
(単位：百万円)

| | 平成24年度産業別総生産額 | | | | | | | | | | |
|-----------------|---------------|------------|---------|------------|--------|------------|--------|------------|-------------|--------------|---------------|
| | 高知市 | 高知市 構成比 | 南国市 | 南国市 構成比 | 香南市 | 香南市 構成比 | 香美市 | 香美市 構成比 | 圏域合計 (a) | 構成比 (a/c) | 高知県に 占める割合 |
| 第1次産業 | 6,739 | 0.7% | 3,757 | 2.1% | 5,765 | 7.4% | 4,673 | 6.8% | 20,934 | 1.5% | 25.8% |
| 農業 | 5,890 | 0.57% | 3,529 | 1.99% | 5,408 | 6.91% | 3,174 | 4.59% | 18,001 | 1.33% | 37.1% |
| 林業 | 216 | 0.02% | 87 | 0.05% | 51 | 0.07% | 1,488 | 2.15% | 1,842 | 0.14% | 11.2% |
| 水産業 | 633 | 0.06% | 141 | 0.08% | 306 | 0.39% | 11 | 0.02% | 1,091 | 0.08% | 6.7% |
| 第2次産業 | 86,625 | 8.4% | 39,019 | 22.0% | 9,948 | 12.7% | 12,978 | 18.7% | 148,570 | 11.0% | 51.9% |
| 鉱業 | 1,289 | 0.13% | 761 | 0.43% | 13 | 0.02% | 26 | 0.04% | 2,089 | 0.15% | 19.9% |
| 製造業 | 43,748 | 4.25% | 26,260 | 14.83% | 4,657 | 5.95% | 8,442 | 12.20% | 83,107 | 6.14% | 55.5% |
| 建設業 | 41,588 | 4.04% | 11,998 | 6.78% | 5,278 | 6.75% | 4,510 | 6.52% | 63,374 | 4.68% | 50.3% |
| 第3次産業 | 928,346 | 90.2% | 132,931 | 75.1% | 60,941 | 77.9% | 51,356 | 74.2% | 1,173,574 | 86.7% | 66.0% |
| 電気・ガス・水道業 | 17,424 | 1.69% | 2,095 | 1.18% | 1,634 | 2.09% | 3,106 | 4.49% | 24,259 | 1.79% | 53.3% |
| 卸売・小売業 | 145,522 | 14.14% | 15,904 | 8.98% | 8,345 | 10.67% | 4,580 | 6.62% | 174,351 | 12.88% | 72.8% |
| 金融・保険業 | 60,421 | 5.87% | 2,419 | 1.37% | 1,163 | 1.49% | 1,585 | 2.29% | 65,588 | 4.85% | 75.5% |
| 不動産業 | 115,485 | 11.22% | 17,558 | 9.92% | 11,112 | 14.21% | 9,510 | 13.74% | 153,665 | 11.35% | 60.2% |
| 運輸業 | 43,982 | 4.27% | 21,398 | 12.09% | 771 | 0.99% | 1,223 | 1.77% | 67,374 | 4.98% | 62.1% |
| 情報通信業 | 45,944 | 4.46% | 6,417 | 3.62% | 2,148 | 2.75% | 1,697 | 2.45% | 56,206 | 4.15% | 74.0% |
| サービス業 | 305,029 | 29.64% | 32,942 | 18.61% | 15,718 | 20.09% | 12,529 | 18.10% | 366,219 | 27.06% | 68.1% |
| 政府サービス生産者 | 164,024 | 15.94% | 26,546 | 15.00% | 18,372 | 23.49% | 12,302 | 17.77% | 221,245 | 16.35% | 61.3% |
| 対家計民間非営利サービス生産者 | 30,515 | 2.97% | 7,652 | 4.32% | 1,678 | 2.15% | 4,824 | 6.97% | 44,669 | 3.30% | 67.2% |
| 輸入品に課される税・関税等 | 11,770 | | 2,079 | | 1,820 | | 488 | | 16,157 | | 62.2% |
| (控除)総資本形成に係る消費税 | 4,441 | 0.43% | 757 | 0.43% | 254 | 0.32% | 278 | 0.40% | 5,730 | 0.42% | 57.0% |
| 総計(c) | 1,029,039 | 100% | 177,029 | 100% | 78,220 | 100% | 69,217 | 100% | 1,353,505 | 100% | 62.6% |

出典：高知県統計課 市町村経済統計より

圏域全体においては、第3次産業に偏っていますが、各市の産業別総生産額比率を見ると、高知市では、特に第3次産業が9割を超え、極めて偏った産業構造となっており、南国市・香南市・香美市においては、第1次産業・第2次産業の構成比率が2割を超えています。

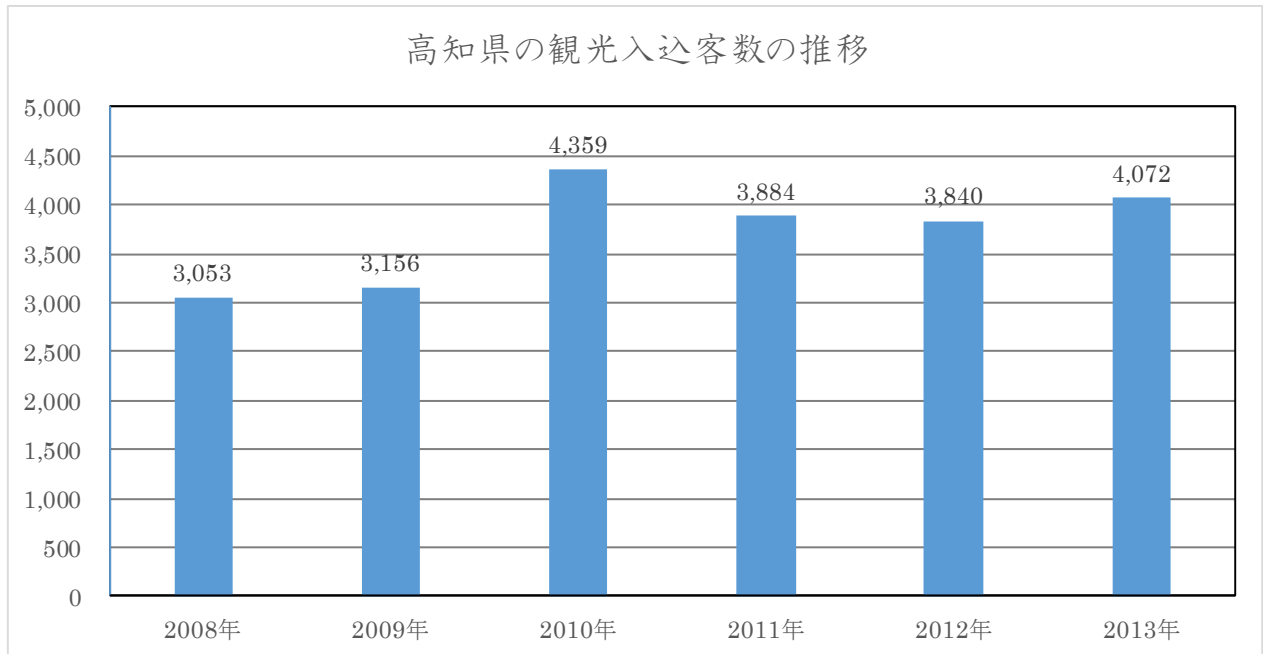
また、就業者比率を見ると、第1次産業・第2次産業については、高知市では約2割が就業している一方、南国市・香南市・香美市においては、約3割が就業しています。



出典:「平成22年国勢調査」より,作成

【観光の状況】

高知県へ訪れた県外観光入込客数は、NHKの大河ドラマ「龍馬伝」が放送された 2010(平成 22)年に約 436 万人と過去最高を記録して以来、380 万人程度と高い水準で推移し、2013(平成 25)年には、再び 400 万人を超えており、2009 年以前と比較し、100 万人程度多い水準で推移しています。



出典：高知県 県外観光客入込・動態調査報告書

【主な観光資源】

| | 観光名所・みどころ | イベント・催し |
|-----|---|--|
| 高知市 | 高知城懐徳館, 日曜市, はりまや橋, 高知よさこい交流館 桂浜, 高知県立牧野植物園, 龍馬の生まれたまち記念館, 坂本龍馬記念館, 横山隆一記念まんが館, 自由民権記念館, 土佐山内家宝物資料館, わんぱくこうち, 寺田寅彦記念館, 浜口雄幸生家記念館, 高知県立美術館, 竹林寺 | 南国土佐皿鉢祭(3月), 高知城花回廊(4月) こうち春花まつり(5月), よさこい祭り(8月) 高知市納涼花火大会(8月), 龍馬まつり(11月) 梅まつり(2月～3月) |
| 南国市 | 西島園芸団地, 巨峰園, 吾岡山文化の森, 道の駅 風良里, 紀貫之邸跡, 国分寺, 県立歴史民俗資料館, 県立埋蔵文化財センター, 長尾鶏センター, 時計博物館, 木谷国際現代美術館 | 菊人形・菊花展つらゆき時代まつり(11月) 土佐の食1グランプリ(4月) ごめんの軽トラ市(9月・12月) |
| 香南市 | ヤ・シイパーク, 絵金蔵, 県立のいち動物公園, 弁天座, 創造広場アクランド, 大日寺, 月見山こどもの森 | どろめ祭り(4月), 絵金祭り(7月) 冬の夏祭り(11月), 香南市みなこい港まつり(7月) 手結盆踊り(8月), マリンフェスティバル YASU(8月) 海辺のイルミネーション(12月) |
| 香美市 | 龍河洞, 谷泰山墓所 山田堰跡, 野中兼山邸跡 アンパンマンミュージアム, 香美市立美術館 奥物部美術館, 吉井勇記念館, べふ峡 | 桜まつり(4月), 土佐山田まつり(8月) 刃物まつり(10月), 川上様夏祭り(7月) 川上様秋祭り(11月), 奥物部湖水祭(8月) |

また、平成25年度県外観光客入込調査結果(高知県観光政策課調べ)において、高知県内の主要な観光施設 64 施設において、利用者数上位 5 位施設の全てが高知中央広域定住自立圏域内となっていることや、前年からの増加上位施設においても、上位5位のうち 4 施設が、高知中央広域定住自立圏域内の施設であり、圏域内において魅力ある施設が多数設置されていることが判ります。

【平成25年利用者数上位施設の利用者数推移】

| | 施設名称 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 |
|---|-------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| ① | 高知城懐徳館(高知市) | 219,993人 | 360,877人 | 289,072人 | 245,850人 | 261,264人 |
| ② | 高知県立美術館(高知市) | 239,441人 | 259,989人 | 185,586人 | 230,849人 | 209,151人 |
| ③ | 高知県立坂本龍馬記念館(高知市) | 175,666人 | 482,023人 | 249,588人 | 175,058人 | 165,309人 |
| ④ | 高知県立牧野植物園(高知市) | 145,489人 | 169,017人 | 191,746人 | 165,389人 | 161,523人 |
| ⑤ | アンパンマンミュージアム(香美市) | 232,373人 | 213,488人 | 203,524人 | 173,475人 | 154,274人 |

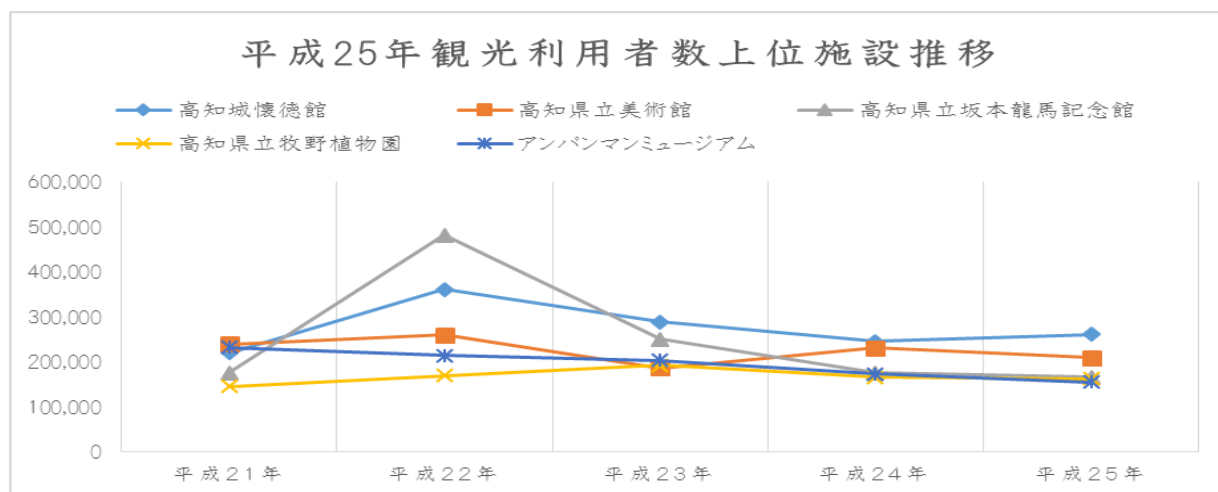
※ 桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計のため、順位付けされていません。

【利用者数の前年からの増加数上位施設】

| | 施設名称 | 平成25年度 | 平成24年度 | 前年比 | 増加数 |
|---|------------------|----------|----------|--------|---------|
| ① | 西島園芸団地(南国市) | 110,328人 | 93,447人 | 118.1% | 16,881人 |
| ② | 高知城懐徳館(高知市) | 261,264人 | 245,850人 | 106.3% | 15,414人 |
| ③ | 龍河洞(香美市) | 116,231人 | 105,458人 | 110.2% | 10,773人 |
| ④ | 室戸ドルフィンセンター(室戸市) | 28,351人 | 19,653人 | 144.3% | 8,698人 |
| ⑤ | 高知県立のいち動物公園(香南市) | 153,806人 | 146,557人 | 104.9% | 7,249人 |

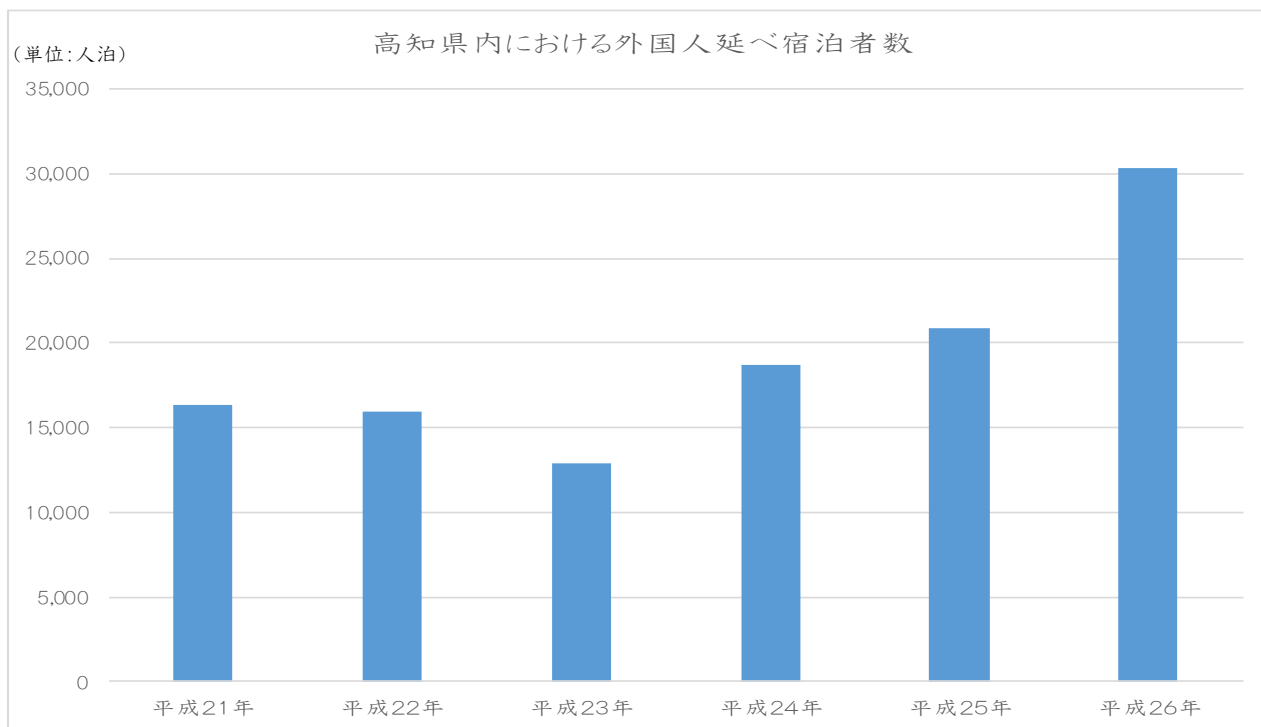
※ 桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けされていません。

一方、平成25年の観光利用者数上位施設について、5年間の利用者数推移を見ると、高知城懐徳館以外の利用者数は減少しており、今後、魅力の見直しや磨き上げ、複数施設の連携した取り組み等が必要と考えられます。

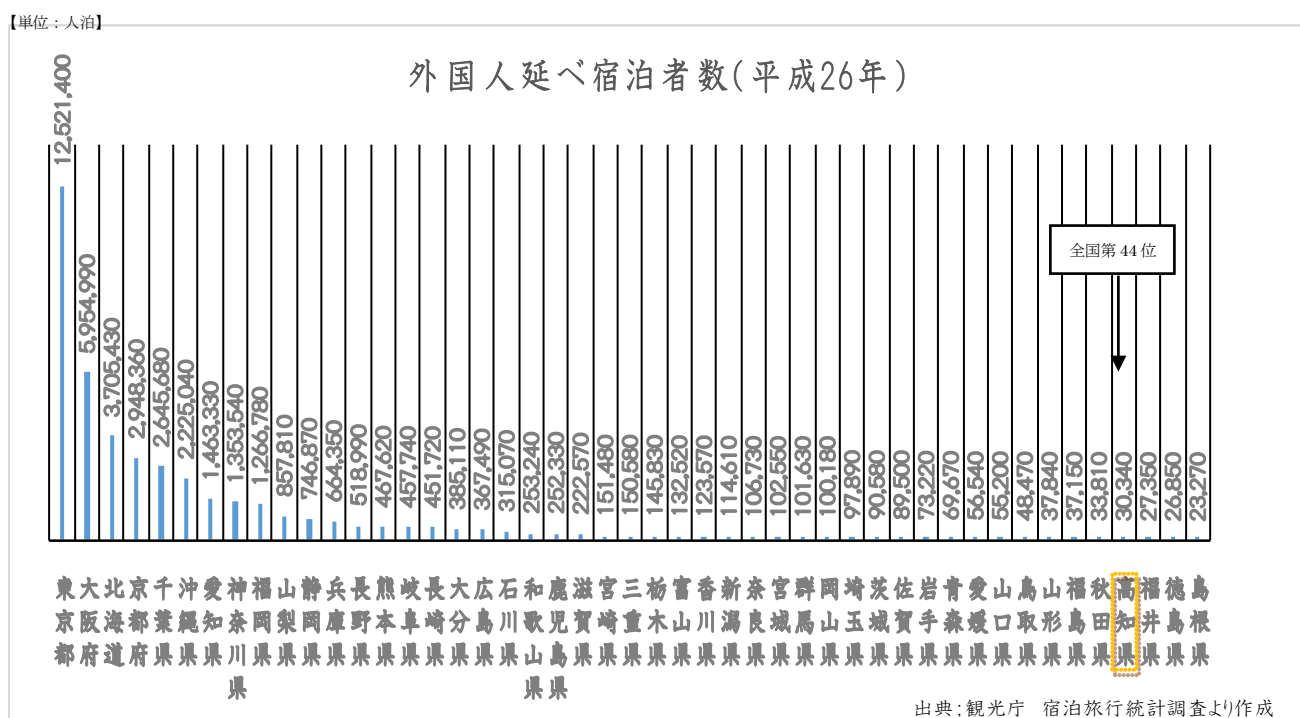


一方、全国的な訪日外国人旅行客数は、近隣諸国の経済成長、為替等の経済環境に加え、訪日プロモーション、ビザ要件の緩和、航空ネットワークの充実等の国の諸施策等により、2013年(平成25年)に、初めて1,000万人を超えており、今後も2020年に控える東京オリンピック・パラリンピックを追い風とし、より安定した外国人観光客数を確保するための観光施策が進められる見込みです。

高知中央広域においても、国の取り組みと歩調を合わせて取り組みを進めていきますが、平成26年の高知県への外国人観光客の延べ宿泊者数を見ると、30,340人泊とここ数年で増加はしているものの、全国第44位の低い水準となっており、外国人観光客を取り込む取り組みの強化が必要な状況です。



出典:観光庁 宿泊旅行統計調査より,作成



【移住・定住の取組み】

平成26年度の高知県内への移住に関する動きについては、平成24年度と比較すると、ポータルサイトのアクセス数は頭打ちとなっているものの高知県への相談者数、移住者数は増加しており、高知県への移住の取組みは着実に成果を上げています。

移住に関する高知県内の状況

| | 県移住ポータルサイト 「高知家で暮らす。」アクセス数 | 相談者数 | 移住者数 |
|----------|-------------------------------|--------|----------|
| 平成24年度実績 | 247,365件 | 1,259件 | 121組225人 |
| 平成25年度実績 | 342,980件 | 1,817件 | 270組468人 |
| 平成26年度実績 | 321,873件 | 3,458件 | 403組652人 |

出典：高知県移住促進課資料

平成26年度高知県内における市町村別移住実績

| | 組数 | 移住者数(入数) |
|-------|-----|----------|
| 高知市 | 112 | 181 |
| 黒潮町 | 22 | 30 |
| 越知町 | 20 | 29 |
| 土佐清水市 | 17 | 31 |
| 四万十町 | 16 | 27 |
| 室戸市 | 14 | 26 |
| 大豊町 | 13 | 16 |
| 須崎市 | 12 | 19 |
| 土佐町 | 12 | 14 |
| 仁淀川町 | 12 | 18 |
| 四万十市 | 11 | 18 |
| 安田町 | 11 | 15 |
| 田野町 | 10 | 23 |
| 佐川町 | 10 | 17 |
| 南国市 | 9 | 13 |
| 椿原町 | 9 | 16 |
| 大月町 | 9 | 18 |
| 土佐市 | 8 | 19 |
| 中土佐町 | 7 | 8 |
| 津野町 | 7 | 7 |
| 安芸市 | 6 | 9 |
| 香美市 | 5 | 9 |
| 宿毛市 | 4 | 6 |
| 本山町 | 4 | 4 |
| いの町 | 4 | 4 |
| 香南市 | 3 | 7 |
| 東洋町 | 3 | 4 |
| 北川村 | 3 | 8 |
| 馬路村 | 3 | 4 |
| 芸西村 | 2 | 4 |
| 大川村 | 2 | 2 |
| 日高村 | 2 | 8 |
| 奈半利町 | 1 | 2 |

※実績数は、県と市町村が把握した移住した合算。

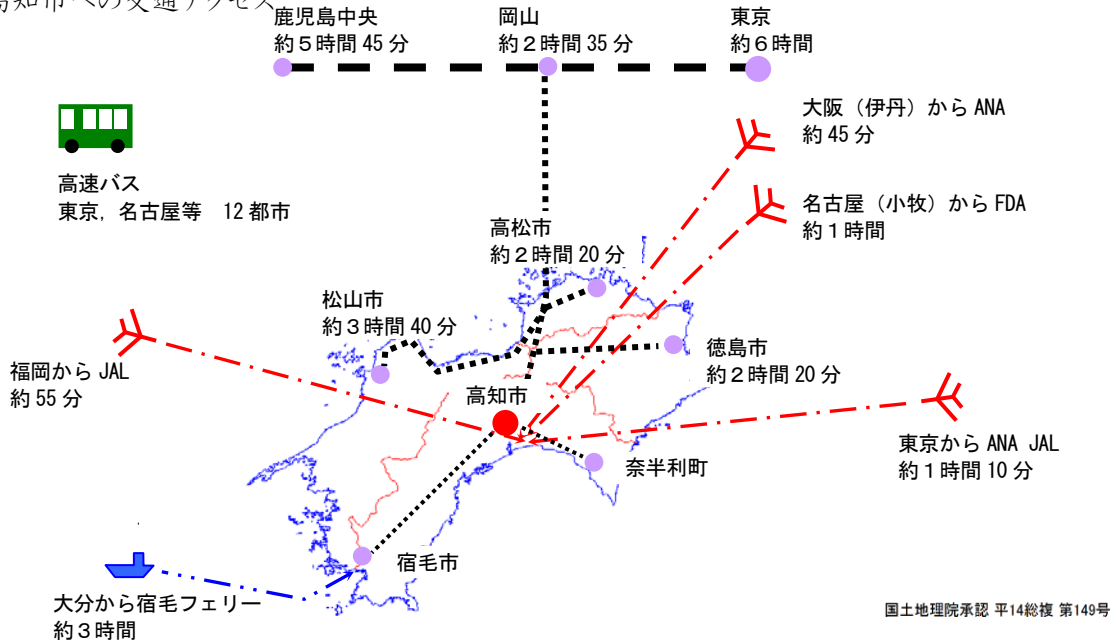
出典：高知県移住促進課資料

【交通アクセスの状況】

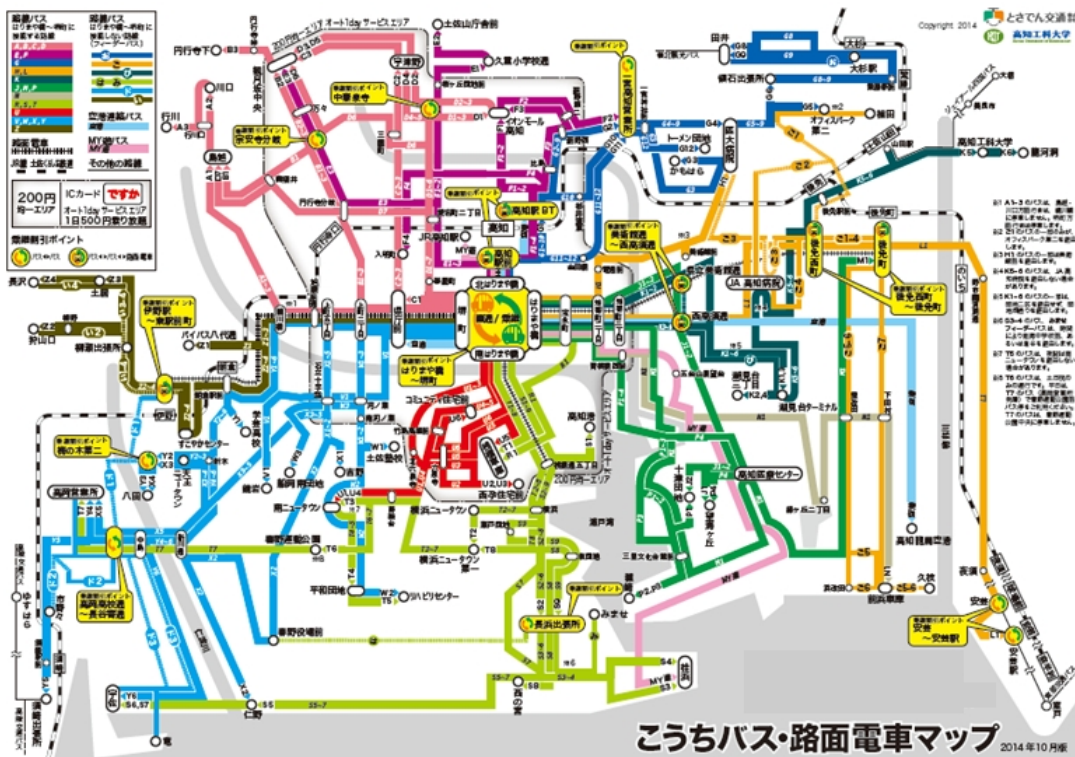
高知市への交通アクセスの状況は、JR四国の他、国内航空4路線、高速バスが東京、名古屋、大阪の他、中国、四国の主要都市を結ぶ12路線で運行しています。また、県東部の宿毛市と大分県佐伯との間ではフェリーが就航しています。

県内ではJR四国の他、土佐くろしお鉄道が宿毛市、奈半利町までを結んでいます。

* 高知市への交通アクセス



また、公共交通については、2014(平成 26)年、土佐電気鉄道(株)と高知県交通(株)が合併し、行政出資により新会社として発足した、とさでん交通(株)が市内外を結ぶ路線バス、路面電車を運行しています。



平成 27 年度には、高知県東部に繋がる自動車道路網が整備され、四国横断自動車道と一体的に機能することとなります。

これにより、高知県内や県外との高速ネットワークが形成されることにより、広域的交通の高速性、安全性が確保され、産業立地条件の改善から、これまで以上に地域の活性化が見込まれる状況です。



出典:国土交通省とさ国道事務所ホームページ

【産学官の連携】

2015(平成 27)年4月には高知市にある高知大学に、全国初となる地域協働学部が創設されるとともに、高知県立大学でも地域実習を必修科目として新設されるなど、地域課題に対応することができる人材育成が積極的に取り組まれています。

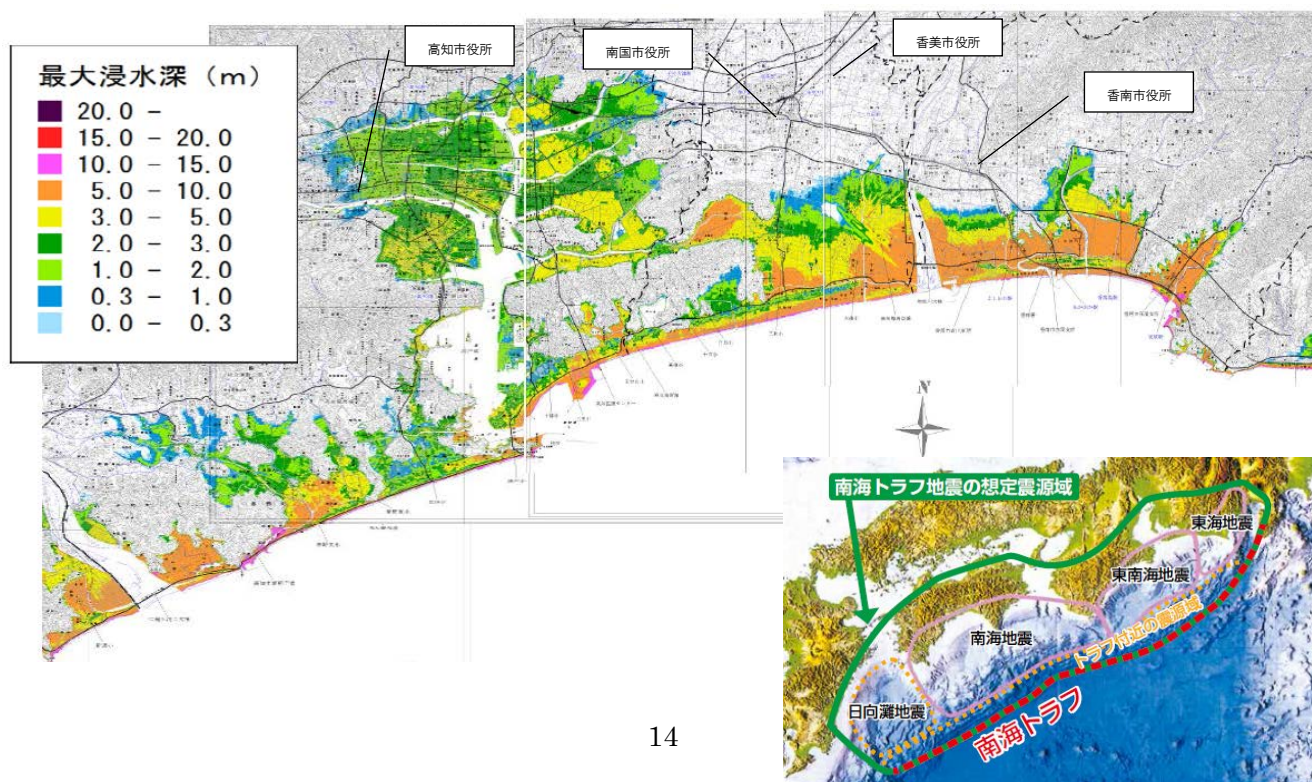
また、平成 27 年 4 月には高知市中心部には高知県立大学、高知工科大学、高知大学等の県内高等教育機関が集まった高知県産学官民連携センター「ココプラ」も設置され、今後、これまで以上に産学官民の連携が強化される見込みです。

【南海トラフ地震対策】

圏域は、今後 30 年以内に 70%の確率で発生するとされる南海トラフ地震の震源域の上に位置しており、地震の揺れや津波への対策が急務となっています。

また、津波により多くの土地が長期間浸水すると予測されており、発災前の予防に加え、発災後の復旧・復興対策も大きな課題となっていることから、圏域が連携して対応を行うことが必要です。

* 圏域における津波浸水予測図



(2) 圏域の可能性

中心市である高知市は、高知県内で最大となる33万人を超える人口を有しており、また、行政機関、企業、医療・福祉施設、文化・商業スペースなど多数の都市機能の集積もあり、通勤・通学など、南国市・香南市・香美市の周辺市との交流人口も多くなっています。

南国市は、豊かな自然環境、陸海空の広域交通条件に恵まれており、農業や工業などの広域産業拠点のまちとして、また香南市は、野市町近辺への商業施設の進出、みかん・にら・メロンなどの農業、絵金祭りや観光地引き網など特色のあるイベント、海水浴で賑わうヤ・シィパークのあるまちとして、最後に香美市は、研究学園交流拠点となる県立高知工科大学、べふ峡を始めとする自然観光スポット、土佐打刃物・フラフなど伝統産業のあるまちとして、それぞれが特徴を持っています。

圏域の中で高知市は大消費地としての役割も担っており、中山間地域の農産物など地域特産物を始めとする地域ブランドの掘り起しを行い、地産地消を進め、圏域内の需要を促しながら圏域全体を活性化させ、地産外商へとつなげていく必要があります。

一方、本圏域は県内中央部に位置しながら少し足を伸ばせば、山も川も海もあり、豊かな自然に触れることができ、また、それぞれの市が歴史的名所や文化的遺産など固有の地域資源を有しており、人に安らぎを与える環境も整っていることから、県外からの移住促進により、圏域人口の減少に歯止めをかけることも可能です。

加えて、圏域では野菜など農業生産額も多いことからおいしい食と観光を結び付け、県外観光客はもとより、外国人観光客をターゲットに、地域の祭りやイベント、田舎の生活やおもてなしの心など観光資源のブラッシュアップや掘り起しを行い、滞在型・体験型観光を創り出すことも可能です。

また、近年のまんがブームの高まりや、アニメやまんが、ゲームシナリオ等の情報を扱うコンテンツ産業の成長が期待されている中、圏域においては、高知のまんが文化を代表する、まんが甲子園、まんさい・こうちまんがフェスティバルなどの開催や、横山隆一記念まんが館、やなせたかし記念館アンパンマンミュージアムなど、まんがに関連する施設もあることから、それらを組み合わせて観光振興を図り、圏域の発展につなげていくことも可能です。

こうした流れの中、本圏域の持つ、自然・文化・ひと・まちなどの「魅力ある空間」が、これからの心の豊かさを実感することのできる成熟社会への移行を目指すための一つの原動力として活躍する可能性を持っています。

(3)目指すべき圏域の将来像

人口減少社会の中で、特に地方圏ではこれまでにない人口の減少と過疎、高齢化が予想されており、地域が一体となり人口の減少を食い止め、将来に明るい展望を持ち安心して暮らし続けることができるよう、社会的・経済的に繋がりのある地域が圏域を形成する必要があります。

このような状況を踏まえ、「高知中央広域定住自立圏」を形成し、互いに連携・協力しながら役割分担をして生活機能の充実や経済基盤の強化を図るとともに、行政と住民の協働により、圏域の自然、歴史、文化を見つめ直し、その魅力を高めていくことが必要です。

そのため、本圏域の強みである、みどり豊かな山々、清流のせせらぎなど恵まれた自然環境と食、特色のある歴史・文化を観光振興や産業振興に活かしながら、地域経済の活性化と雇用の創出を図り、圏域から都市部への人口流出を食い止めるとともに、都市部からの移住の推進にもつなげます。

また、子どもから高齢者まで、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる環境づくりを進め、子どもたちが健やかに育ち、高齢者が元気に生き生きと活躍でき、多くの世代が積極的に交流することのできるゆとりや心の豊かさにあふれた圏域づくりに努めます。

そして、こうした圏域の財産を次の世代に引き継ぐとともに、さらに発展させていくために、圏域内外との活発な交流を通じ、一人ひとりが個性と能力を発揮し、夢と希望をもって、生き生きと暮らせる圏域づくりを目指します。

6. 第二次高知中央広域定住自立圏共生ビジョン体系について

第二次共生ビジョンについては、施策分野を11分野とし、28の具体的な取り組みの下に245の個別事業を掲載し、取組みを進めていきます。

| 政策 | 施策分野 | 施策 | 具体的な取り組み(事業) |
|----------------|---------------|---|---|
| 生活機能の強化 | 医療 | 救急医療ネットワークの体制整備 | 1 休日夜間医療運営事業 |
| | 福祉 | 地域福祉サービスの相互補完 子育て支援の充実・強化 | 2 認知症支援事業 3 高齢者介護予防事業 4 災害時福祉避難所相互受入事業 5 子育て支援事業 |
| | 教育 | 伝統文化の保存・継承 | 6 伝統文化継承広報事業 |
| | 観光 | 観光振興の推進 | 7 定住自立圏まんなか広域周遊観光促進事業 8 観光ガイドスキルアップ事業 |
| | 産業振興 | 販路拡大及び新商品の発掘 6次産業の振興 地元企業との連携促進 就農希望者への支援 林業の振興 | 9 新商品販路拡大推進事業 10 伝統産業推進事業 11 ものづくり受注拡大支援事業 12 農商工連携事業 13 (公財)高知勤労者福祉サービスセンター 運営補助事業 14 新規就農研修支援事業 15 地域材利用促進事業 |
| | 環境対策・ 環境保全 | ごみ減量・リサイクル及び環境保全の推進 | 16 ごみ減量・リサイクル推進事業 17 環境保全推進事業 |
| | 防災対策 | 南海トラフ地震対策の推進 | 18 自主防災組織関連事業 19 物資備蓄関連事業 20 地域防災計画関連事業 21 各市南海トラフ地震対策関連事業 |
| 結びつきやネットワークの強化 | 地域公共交通 | 地域公共交通の利便性の向上と運行の維持確保 | 22 地域公共交通の利便性の向上 23 地域公共交通の運行の維持確保 |
| | 地産地消 | 地産地消の推進及び地産外商による地場産品の売り込み | 24 地産地消推進事業 25 学校給食地場産品活用推進事業 |
| | 移住・定住 | 移住・定住の促進 | 26 高知中央広域移住・定住PR事業 27 移住・定住促進事業 |
| マネット圏 | 人材育成 | 職員の交流による連携強化及び能力向上 | 28 職員交流研究活動事業 |

7. 定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的な取組

定住自立圏の形成に関する協定書に基づき、各政策分野において推進する具体的な取組(事業)を下記のとおり掲載いたします。

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

ア 医療

救急医療ネットワークの体制整備

【取組の概要】

休日や夜間の初期救急体制を確保するとともに、近隣各市の情報共有と広報を同時に取り組むことで効率的な連携を目指します。各市ともに、既に休日の医療受入体制は整備されていますが、昼間に限られるなど全地域統一した体制にはなっていません。それぞれの病院への患者紹介を円滑に行うために、各市が中心となり所管医師会や医療機関の役割分担を図ります。

【形成協定】

高知市急患センターを中心として、圏域内の自治体及び医療機関が連携を図り、休日又は夜間における救急医療体制の確保と充実に取り組む。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | | 休日夜間医療運営事業 | | 関係市 | | | |
|--------------|-----|--|---------|--------------------|---------|---------|-----------|
| | | | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | |
| 事業内容 | | 圏域内における休日又は夜間医療体制の確保と充実に目標とし、圏域医師会との連携を図りながら、住民の安全で円滑な受入れを目標とする。 | | | | | |
| 効果 | | 圏域内住民に適切な医療を提供することができる。 | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | | 202,724 | 202,724 | 202,724 | 202,724 | 202,724 | 1,013,620 |
| 4市 内 訳 | 高知市 | 196,934 | 196,934 | 196,934 | 196,934 | 196,934 | 984,670 |
| | 南国市 | 2,440 | 2,440 | 2,440 | 2,440 | 2,440 | 12,200 |
| | 香南市 | 1,675 | 1,675 | 1,675 | 1,675 | 1,675 | 8,375 |
| | 香美市 | 1,675 | 1,675 | 1,675 | 1,675 | 1,675 | 8,375 |
| (内訳) | | 高知市 休日夜間医療運営事業 南国市 休日在宅当番医制運営委託事業 香南市 在宅当番医制運営事業 香美市 在宅当番医制運営事業 | | | | | |
| 関係市の 役割分担 | | 事業の企画・調整を高知市が行い、南国市・香南市・香美市の協力を得て医師会との調整を図り、事業内容を確定後に広報活動に取り組む。 | | | | | |

イ 福祉

(ア)地域福祉サービスの相互補完

【取組の概要】

圏域各市は、それぞれ認知症理解のため企業・住民を対象に既に講座や高齢者の介護予防事業を行っていますが、圏域で取り組むことで、共通事案の情報を共有し、課題修正に取り組むことが可能となります。

今後は研修や事業の概要について、圏域内関係者の相互理解を深め、協力体制の構築を図り、認知症に関する知識や対応方法を広く理解してもらうとともに、高齢者が介護状態に陥らないような予防対策を広め、住み慣れた地域の中で健康で生き生きと暮らせることを目指します。

また、災害時に備えて、今後避難支援の際に特別な支援を必要とする高齢者や障害者等(要配慮者)の避難場所である「福祉避難所」を指定していく予定であり、状況により相互受入れが可能となるよう、圏域内で情報交換を図り指定場所を決めていきます。さらに、地域で支え合いの仕組みづくりを進めるため、県と連携しながら圏域で地域福祉を担う人材の育成に取り組めます。

【形成協定】

圏域内の高齢者が地域で安心して暮らせるように、認知症対策及び高齢者介護予防に向けての研修や講習の実施について、圏域内の自治体及び関係者が連携を図り、相互にサービス体制の拡充に取り組む。

また、圏域での要配慮者の避難支援に関して、対応可能な避難所を最大限確保するため、相互受入れを目標に、圏域内の自治体及び関係者の連携を図るとともに、地域で支え合いの仕組みづくりを進めるため、県と連携して、圏域で地域福祉を担う人材の育成に取り組む。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | 関係市 | | | | | | |
|------------------|---|---------|---------|---------|---------|-------|-------|
| | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | | | | |
| 事業内容 | 圏域で認知症キャラバンメイトの養成やサポーター養成講座を実施するとともに、認知症に関する取組については、これまで以上に普及・啓発活動に努め、拡充できるように連携強化を図る。またケアマネージャー等に対し積極的にキャラバンメイトとなっていただくことを働きかけ、地域内でサポーターを増やす。これにより多くの地域住民が認知症への理解を深めていく。 | | | | | | |
| 効果 | 圏域内の住民や企業などに広くサポーター養成講座を実施することにより、認知症に関する理解者を増やすことができる。 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | |
| | 419 | 460 | 460 | 460 | 460 | 2,259 | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 263 | 300 | 300 | 300 | 300 | 1,463 |
| | 南国市 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 250 |
| | 香南市 | 56 | 60 | 60 | 60 | 60 | 296 |
| | 香美市 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 250 |
| (内訳) | 高知市 認知症サポーター養成講座 南国市 認知症サポーター養成講座 香南市 認知症キャラバンメイト及びサポーター養成 香美市 認知症サポーター養成講座 | | | | | | |
| 関係市の役割分担 | 事業は、各市の実情に応じた取り組みを継続して行い、圏域を超えてのキャラバンメイトの派遣や情報交換は、随時相談・調整して実施する。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|------------------|--|--------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 事業名 | 高齢者介護予防事業 | 関係市 | | | | | |
| | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | | | |
| 事業内容 | 高齢者の筋力や口腔機能が維持・向上するように、介護予防事業の地域展開を図るとともに、継続して実施できるようにサポーター育成を実施していく。 | | | | | | |
| 効果 | 圏域内住民へ介護予防の情報を広め、地域での予防を実現していく。 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | |
| | 70,158 | 70,397 | 70,397 | 70,397 | 70,397 | 351,746 | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 15,884 | 15,884 | 15,884 | 15,884 | 15,884 | 79,420 |
| | 南国市 | 16,761 | 17,000 | 17,000 | 17,000 | 17,000 | 84,761 |
| | 香南市 | 32,000 | 32,000 | 32,000 | 32,000 | 32,000 | 160,000 |
| | 香美市 | 5,513 | 5,513 | 5,513 | 5,513 | 5,513 | 27,565 |
| (内訳) | 高知市 地域介護予防活動支援事業 南国市 介護予防一般高齢者施策事業 香南市 地域住民グループ支援事業 香美市 一般高齢者介護予防事業 | | | | | | |
| 関係市の 役割分担 | 事業は各市の取組を継続して行い、情報交換は随時相談して実施する。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|------------------|--|--------------------|---------|---------|---------|-------|-------|
| 事業名 | 災害時福祉避難所相互受入れ事業 | 関係市 | | | | | |
| | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | | | |
| 事業内容 | 圏域内における福祉避難所指定に関して、圏域関係者との連携を図りながら、要配慮者の福祉避難所への円滑な受入れを検討する。 | | | | | | |
| 効果 | 災害時における圏域内の要配慮者避難への安全な避難誘導が可能となる。 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | |
| | 1,400 | 200 | 200 | 200 | 200 | 2,200 | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 南国市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 香南市 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 1,000 |
| | 香美市 | 1,200 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,200 |
| (内訳) | 高知市 災害時の福祉避難所への相互受入れ 南国市 災害時の福祉避難所への相互受入れ 香南市 災害時福祉避難所相互受入事業 香美市 福祉避難所指定促進等事業 | | | | | | |
| 関係市の 役割分担 | 高知市が企画及び調整を行い、南国市、香南市、香美市と協力し、関係機関との情報交換を行っていく。 | | | | | | |

イ 福祉

(イ)子育て支援の充実・強化

【取組の概要】

圏域各市は、本年4月より開始された「子ども・子育て支援新制度」をはじめとする子ども・子育て支援に重点的に取り組んでいます。今後は、各市が策定した「子ども・子育て支援事業計画」を着実に実施しながら圏域の子育て実態について情報共有するとともに、関係機関との協力体制の構築を図ります。また、元気な高齢者が増える中、その活力を子育て支援にいかせる仕組みを整え、安心して出産・子育てができる圏域を目指します。

【形成協定】

圏域の人口減少を食い止める対策として、妊娠期から出産・子育て期への切れ目のない支援を実施するために、地域子育て支援センターや放課後児童クラブ等の充実を図り、さらに安心して出産・育児ができるように環境整備を行う。

また、高齢者の労働力を子育て支援等の福祉現場にいかせるよう、シルバー人材センターとの協働や地域子育て支援センターへのボランティア登録等、活躍する場の構築を図る。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | 子育て支援事業 | | 関係市 | | | | 計 |
|------------------|--|---|--------------------|---------|---------|-----------|---------|
| | | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | | |
| 事業内容 | 子育てに関する情報を圏域で共有するとともに、県や関係機関の協力を得ながら、各市が実施している子育て支援サービスの充実を図る。また、地域福祉推進活動を実施していく中で、子育て支援事業を地域の社会資源とより連携させる取組を充実していく。 | | | | | | |
| 効果 | 子育てに必要なサービスを充実させることで、地域で安心して出産・子育てができる環境が整い、圏域の人口減少対策として期待できる。 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度当初 | H29年度当初 | H30年度当初 | H31年度当初 | 計 | |
| | 483,794 | 516,870 | 464,925 | 432,425 | 450,425 | 2,348,439 | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 122,256 | 122,576 | 130,576 | 130,576 | 148,576 | 654,560 |
| | 南国市 | 77,828 | 78,143 | 78,143 | 78,143 | 78,143 | 390,400 |
| | 香南市 | 192,475 | 221,981 | 162,036 | 129,536 | 129,536 | 835,564 |
| | 香美市 | 91,235 | 94,170 | 94,170 | 94,170 | 94,170 | 467,915 |
| (内訳) | 高知市 | 子育て支援情報誌発行事業, 病児・病後児保育事業, ファミリー・サポート・センター事業, 親子絵本ふれあい事業, 地域子育て支援拠点事業, 子育て短期支援事業, 児童虐待予防推進事業, 養育支援訪問事業 | | | | | |
| | 南国市 | 子育て短期支援事業, 児童虐待防止広報・啓発推進事業, 児童虐待予防推進事業, 子育て支援拠点事業, 病後児保育事業, 療育支援訪問事業, 療育支援訪問事業, 多子世帯保育料等軽減事業, 子育て支援拠点事業費委託料・補助金, 地域母子保健事業 | | | | | |
| | 香南市 | 子育て支援拠点事業, 多子世帯保育料等軽減事業, 一時預かり事業, 放課後児童健全育成事業, 乳児家庭全戸訪問事業, 妊婦・乳児一般健診支援事業, ブックスタート事業, 子育てガイドブック事業 | | | | | |
| | 香美市 | 放課後児童健全育成事業, 子育て支援拠点事業 | | | | | |
| 関係市の 役割分担 | 4市が情報交換を行いながら、県等関連機関と連携して行う。 | | | | | | |

ウ 教育

伝統文化の保存・継承

【取組の概要】

圏域として、郷土に愛着の持てる地域づくりをしていくために、地域の伝統文化の魅力について共同での広報を行うなど、身近な伝統文化に対する認識を高める取組を進めます。

また、伝統文化を継承するため、担い手を育成する支援策を検討します。

【形成協定】

圏域で行っている地域の伝統文化の支援を継続し、共同で広報を行う等、伝統文化に対する認識を高める取組を進める。

また、伝統文化を継承するため、担い手を育成する支援を行う。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | 伝統文化継承広報事業 | | 関係市 | | | | 計 |
|------------------|--|---------|--------------------|---------|---------|--------|---|
| | | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | | |
| 事業内容 | 圏域で地域の伝統文化の支援を継続しながら、共同して広報を行っていく。 | | | | | | |
| 効果 | 伝統文化の存在を圏域はもとより、圏域外にも広く知ってもらうことで、圏域への人の呼び込みを図り、観光資源として活用が可能となる。 また、担い手を育成することで、伝統文化や伝統芸能の継承を図ることができる。 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | |
| | 12,234 | 7,970 | 7,970 | 7,970 | 7,970 | 44,114 | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 433 | 433 | 433 | 433 | 2,165 | |
| | 南国市 | 252 | 252 | 252 | 252 | 1,260 | |
| | 香南市 | 10,214 | 5,950 | 5,950 | 5,950 | 34,014 | |
| | 香美市 | 1,335 | 1,335 | 1,335 | 1,335 | 6,675 | |
| (内訳) | 高知市 伝統文化継承広報事業 南国市 文化祭開催事業補助金, 地区公民館文化祭補助金 香南市 文化財保護補助金事業 香美市 香美市文化財補助金 | | | | | | |
| 関係市の 役割分担 | 平成28年度から、共同した広報が行えるよう4市の連絡協議会を継続して開催し、役割分担も含めた具体的な手法について、検討を行う。 | | | | | | |

エ 観光
観光振興の推進

【取組の概要】

恵まれた自然環境や豊富な歴史資源，観光名所や祭り，おいしい食など魅力あふれる観光資源のブラッシュアップや連携により観光振興を図ります。

本圏域内には，桜やあじさいなど四季折々の花の名所や景勝地があり，坂本龍馬，長宗我部元親，紀貫之など多くの偉人の史跡，文化財などの歴史資源も多くあります。

また，カヌーなどの豊かな自然をいかした体験型観光メニュー，もみじバーガーや軍鶏鍋などの新たなご当地グルメなど多くの観光資源を有しており，これらの資源を効果的に結び付け，圏域ならではの個性をいかした観光施策を展開し，圏域の活性化を図ります。

【形成協定】

圏域で観光振興に取り組むことにより，観光資源のブラッシュアップ，連携及び掘り起こしを図るとともに，観光情報を効果的かつ効率的に共有・発信し，圏域への観光客の誘致を推進する。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | 定住自立圏高知まんなか広域周遊観光促進事業 | | | | | | 関係市 | |
|--------------|--|---------|---------|---------|---------|--------|-----------------|--|
| | | | | | | | 高知市，南国市，香南市，香美市 | |
| 事業内容 | 高知市，南国市，香南市，香美市共同で，圏域の特色を活かしたパンフレットやポスター等の制作や，キャンペーン，物産展の実施等，広域観光事業を展開していくほか，外国人観光客誘致に向けたツールの制作等，インバウンド観光の推進にも取り組み，圏域への国内外からの観光客誘致を図る。 | | | | | | | |
| 効果 | 広域で事業に取り組むことにより，観光資源を有効に結び付け，圏域全体の魅力向上を図ることができる。 | | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | | |
| | 16,001 | 16,001 | 16,001 | 16,001 | 16,001 | 80,005 | | |
| 4市 内 訳 | 高知市 | 9,961 | 9,961 | 9,961 | 9,961 | 9,961 | 49,805 | |
| | 南国市 | 2,041 | 2,041 | 2,041 | 2,041 | 2,041 | 10,205 | |
| | 香南市 | 2,063 | 2,063 | 2,063 | 2,063 | 2,063 | 10,315 | |
| | 香美市 | 1,936 | 1,936 | 1,936 | 1,936 | 1,936 | 9,680 | |
| (内訳) | 高知市 定住自立圏高知まんなか広域周遊観光事業 南国市 定住自立圏高知まんなか広域周遊観光事業 香南市 定住自立圏高知まんなか広域周遊観光事業 香美市 定住自立圏高知まんなか広域周遊観光事業 | | | | | | | |
| 関係市の 役割分担 | 各市は高知市への負担金支出を行い，圏域への誘致，観光展・物産展の開催，圏域プロモーションツール作成，観光商品の充実などの事業を実施する。 | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|------------------|---|--------------------|---------|---------|---------|--------|--------|
| 事業名 | 観光ガイドスキルアップ事業 | 関係市 | | | | | |
| | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | | | |
| 事業内容 | 観光ガイドのスキルアップを図り, ホスピタリティの向上を目指す。 | | | | | | |
| 効果 | 圏域を訪れた人に好印象を与え, リピーターの増加につなげる。各市のガイドや観光案内所において, 圏域内の情報を相互に収集, 発信することが可能となる。 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | |
| | 7,854 | 8,329 | 7,854 | 7,854 | 7,854 | 39,745 | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | - | 475 | - | - | - | 475 |
| | 南国市 | 3,454 | 3,454 | 3,454 | 3,454 | 3,454 | 17,270 |
| | 香南市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 香美市 | 4,400 | 4,400 | 4,400 | 4,400 | 4,400 | 22,000 |
| (内訳) | 高知市 観光ガイドスキルアップ事業 南国市 観光ガイド育成事業 香美市 商店街及び観光案内機能アップ事業 | | | | | | |
| 関係市の 役割分担 | 各市が, 相互に圏域内の情報を収集, 発信する。 | | | | | | |

オ 産業振興

(ア) 販路拡大及び新商品の発掘

【取組の概要】

圏域各市は、それぞれに新商品の開発や地場産品の販路拡大事業を行っているものの、事業の共通性は見られません。そこで、見本市等についての情報を共有することにより、圏域の地場産品の販路拡大を図ります。

また、地域の伝統産業を発展させていくために、県や関係機関の協力も得ながら、販路拡大の可能性を探るとともに、伝統産業の担い手の育成等にも取り組みます。

【形成協定】

全国で開催される見本市等の情報を圏域で共有し、地場産品に係る新商品及び既存の加工商品の販路拡大を図る。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | | 関係市 | | | | | |
|------------------|-----|---|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | | | |
| 事業内容 | | 見本市等の情報を共有し、各市の地場産品の販路拡大を図る。 | | | | | |
| 効果 | | 見本市等の情報を共有し、県内外を問わず、各市の地場産品のPRを行い、販路拡大の推進を図る。 | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | | 77,551 | 18,967 | 18,967 | 18,967 | 18,967 | 153,419 |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 4,400 | 4,400 | 4,400 | 4,400 | 4,400 | 22,000 |
| | 南国市 | 10,130 | 10,130 | 10,130 | 10,130 | 10,130 | 50,650 |
| | 香南市 | 62,821 | 4,237 | 4,237 | 4,237 | 4,237 | 79,769 |
| | 香美市 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 1,000 |
| (内訳) | | 高知市 地産外商推進事業, 地場産品販路拡大推進事業 南国市 物部川流域アクションプラン実現事業, 特産品開発費助成金, なんこく空の駅推進協議会運営補助金 香南市 市民と地域資源の総力を結集したビジネス支援事業, 香南市特産品開発・販売促進事業 香美市 特産品振興事業補助金 | | | | | |
| 関係市の役割分担 | | 各市にて、新商品開発等の事業を実施し、圏域内において見本市等の情報を共有し、地場産品の販路拡大に活用する。 | | | | | |

| 事業名 | | 伝統産業推進事業 | | 関係市 | | | |
|--------------|-----|---|---------|---------------|---------|---------|--------|
| | | | | 高知市, 南国市, 香美市 | | | |
| 事業内容 | | 地域の伝統産業の現状把握を行いながら、販路拡大に向けた取組を進めるとともに、伝統産業の担い手の育成等を図る。 | | | | | |
| 効果 | | 伝統産業を発展させ販路拡大につなげることで、伝統産業の担い手を育成し、産業の振興を図る。 | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | | 10,380 | 12,180 | 12,180 | 6,180 | 6,180 | 47,100 |
| 4市 内 訳 | 高知市 | 600 | 2,400 | 2,400 | 2,400 | 2,400 | 10,200 |
| | 南国市 | 7,080 | 7,080 | 7,080 | 1,080 | 1,080 | 23,400 |
| | 香南市 | - | - | - | - | - | - |
| | 香美市 | 2,700 | 2,700 | 2,700 | 2,700 | 2,700 | 13,500 |
| (内訳) | | 高知市 伝統的工艺品産業等後継者育成対策事業 南国市 伝統産業後継者育成技術指導事業, 伝統的工業品産業等後継者育成対策事業費補助金 香美市 土佐打刃物後継者育成技術指導助成事業 | | | | | |
| 関係市の役割分担 | | 伝統産業等の情報を圏域で共有し、地場製品の販路拡大に活用する。 | | | | | |

| 事業名 | | ものづくり受注拡大支援事業 | | 関係市 | | | |
|--------------|-----|---|---------|---------------|---------|---------|-------|
| | | | | 高知市, 南国市, 香南市 | | | |
| 事業内容 | | ものづくり中小企業が集積する高知市, 南国市, 香南市が(公財)高知県産業振興センターと連携して商談会を開催し、ものづくり中小企業の販路拡大を支援する。 | | | | | |
| 効果 | | 圏域の自治体及び関係機関が連携して商談会の開催に取り組むことにより、受注機会の拡大とともに圏域内におけるものづくり中小企業の受注基盤の強化が図られ、地域産業の振興に寄与することができる。 | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | | 1,623 | 1,574 | 1,574 | 1,574 | 1,574 | 7,919 |
| 4市 内 訳 | 高知市 | 649 | 600 | 600 | 600 | 600 | 3,049 |
| | 南国市 | 636 | 636 | 636 | 636 | 636 | 3,180 |
| | 香南市 | 338 | 338 | 338 | 338 | 338 | 1,690 |
| | 香美市 | - | - | - | - | - | - |
| (内訳) | | 高知市 ものづくり受注拡大支援事業 南国市 製造業商談会開催事業 香南市 県産業振興センター事業補助金 | | | | | |
| 関係市の役割分担 | | 商談会の実績とノウハウを持つ(公財)高知県産業振興センターの商談会事業に対して補助金を交付するとともに、同センターを含む関係機関と連携しながら商談会を共催する。 | | | | | |

オ 産業振興

(イ) 6次産業の振興

【取組の概要】

圏域各市には、農産物、水産物を始めこれらの加工品が現在も地域の特産品・名産品として定着していますが、さらに圏域外での地産外商を推進し、併せてこの圏域にしかない圏域ならではの独自のブランド商品を発掘及び開発し、圏域の活性化を図ります。

【形成協定】

圏域内における1次産品と食品加工業者とのマッチングを図り、圏域内の生産者や事業者に対して既存商品の再発掘及び改良、新商品の開発等について必要な支援を行うとともに、各種イベントの実施や販路拡大につながる支援及びアンテナショップ等の活用により情報を発信する。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | 農商工連携事業 | 関係市 | | | | | |
|------------------|--|---------------|---------|---------|---------|--------|--------|
| | | 高知市, 南国市, 香南市 | | | | | |
| 事業内容 | 圏域内における1次産品と食品加工業者とのマッチングを図り、国・県の補助活用を促し、新商品開発後は、県外見本市等での販路拡大支援を行う。 | | | | | | |
| 効果 | 圏域という地理的条件をいかし、広域な範囲での可能性を探り、付加価値の高い商品の創出を図る。 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | |
| | 11,403 | 11,403 | 11,403 | 11,403 | 11,403 | 57,015 | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 9,403 | 9,403 | 9,403 | 9,403 | 9,403 | 47,015 |
| | 南国市 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 10,000 |
| | 香南市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 香美市 | - | - | - | - | - | - |
| (内訳) | 高知市 農林水産物活用外商推進事業, 中山間地域農産物加工施設支援事業 南国市 地域特産品等開発事業 | | | | | | |
| 関係市の役割分担 | バイヤーとの商談会やマッチングセミナー(コラボネットワーク交流会)を開催し、新商品開発や商品のブラッシュアップの支援を行い、販路拡大支援を行う。 商談会やセミナーは、高知市が企画・調整し、南国市, 香南市及び事業関係者の協力を得て、高知市において実施する。 販路拡大支援では、生産者, 加工業者の所在する各市が行う。 | | | | | | |

オ 産業振興

(ウ)地元企業との連携促進

【取組の概要】

本県は中小企業が多いため、勤労者の福利厚生を企業単独では行いにくい状況にありますが、福利厚生を充実させることは、人材を確保するうえで大変重要なものであります。

そこで、(公財)高知勤労者福祉サービスセンター(通称「クンペル高知」)を通じて、中小企業に働く勤労者の総合的な福利厚生事業を行なうことにより、勤労者の生活の安定と勤労意欲の高揚を図るとともに、中小企業及び地域社会の活性化を図ります。

【形成協定】

広域連携による圏域での取組によって、地域と共に生きる中小企業の勤労者の福利厚生を支援し、地元企業の育成につなげる。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | (公財)高知勤労者福祉サービスセンター運営補助事業 | | 関係市 | | | | |
|--------------|---|---------|---------|---------|---------|--------|--------|
| | 高知市, 南国市 | | | | | | |
| 事業内容 | 地域中小企業及び地域社会の活性化に寄与することを目的とする(公財)高知勤労者福祉サービスセンターの運営費等を補助することにより、中小企業に働く勤労者の福利厚生事業を広域的に支援し、中小企業の振興を図る。 | | | | | | |
| 効果 | 広域的連携を促進するための環境づくりができるとともに、中小企業単独ではできない勤労者の福利厚生の向上に寄与することができる。 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | |
| | 13,590 | 13,590 | 13,590 | 13,590 | 13,590 | 67,950 | |
| 4市 内 訳 | 高知市 | 12,210 | 12,210 | 12,210 | 12,210 | 12,210 | 61,050 |
| | 南国市 | 1,380 | 1,380 | 1,380 | 1,380 | 1,380 | 6,900 |
| | 香南市 | - | - | - | - | - | - |
| | 香美市 | - | - | - | - | - | - |
| (内訳) | 高知市 (公財)高知勤労者福祉サービスセンター運営補助事業 南国市 高知勤労者福祉サービスセンター運営補助事業 | | | | | | |
| 関係市の 役割分担 | 中小企業における勤労者の福利厚生事業を担う(公財)高知勤労者福祉サービスセンターの運営補助及び同センターの自立化に向けた経営改善事業への補助を負担する。 | | | | | | |

オ 産業振興

(エ) 就農希望者への支援

【取組の概要】

市民に安全で安心な農産物を提供する地産地消や、農商工連携による新たな消費・販路の拡大を図るとともに、営農技術の研究や共同利用施設等の設置支援を通じて、競争力のある産地づくりに取り組む必要があります。

本圏域内では農業後継者が減少しており、中山間地域における耕作放棄地も増加しています。現在の農業者の後継者を育成するばかりでなく、新たに農業を行いたい就農希望者を支援することにより、農業後継者の増加と耕作放棄地の解消を図ります。

【形成協定】

圏域で取り組むことにより、就農希望者により多くの情報と就農の場を提供し、就農希望者のより円滑な就農を支援する。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | | 新規就農研修支援事業 | | | | | | 関係市 | |
|------------------|-----|--|---------|---------|---------|---------|---------|--------------------|--|
| | | | | | | | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | |
| 事業内容 | | 就農を希望する者を支援するため、就農希望者及び研修受入先の農家や団体に一定金額の補助を行うとともに、就農してからも切れ目の無い支援が行える体制を充実させる。 | | | | | | | |
| 効果 | | 圏域で就農を希望する者のニーズに応じた就農形態の選択肢が増え、就農がより円滑に図られる。 | | | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度当初 | H30年度当初 | H31年度当初 | 計 | | |
| | | 24,225 | 25,975 | 25,975 | 25,975 | 25,975 | 128,125 | | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 8,225 | 9,425 | 9,425 | 9,425 | 9,425 | 45,925 | | |
| | 南国市 | 7,500 | 7,500 | 7,500 | 7,500 | 7,500 | 37,500 | | |
| | 香南市 | 4,450 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 24,450 | | |
| | 香美市 | 4,050 | 4,050 | 4,050 | 4,050 | 4,050 | 20,250 | | |
| (内訳) | | 高知市 新規就農研修支援事業 南国市 新規就農研修支援事業 香南市 新規就農研修支援事業 香美市 新規就農研修支援事業 | | | | | | | |
| 関係市の役割分担 | | 各市が相互に圏域内の情報を共有し、研修を通じて就農希望者に対して情報を提供する。 | | | | | | | |

オ 産業振興

(オ)林業の振興

【取組の概要】

圏域内は林野率も高く、恵まれた自然環境を有しています。森林の整備は自然環境の整備にも直結するものであり、除伐・間伐などの森林施業を支援することにより、林業の振興はもとより雇用の創出など地域の活性化を図ります。また、林地残材などを利用したペレット、チップを燃料とする木質系ボイラーの導入等については、森林資源の有効活用とともに環境対策にも重要な課題であり、先進事例も参考にしながら取組を進めます。

【形成協定】

圏域内において除伐・間伐等、適正な森林施業を推進することで、森林環境の保全に努めるとともに、森林資源の活用、作業道整備及び間伐材の搬出を推進し、雇用の創出等、圏域の林業振興を図る。

また、林地残材等、未利用資源の有効活用を図るため、先進事例を参考にし、木質ペレットやチップ等を燃料とする木質系ボイラーの導入等に取り組む。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | | 地域材利用促進事業 | | 関係市 | | | 計 |
|------------------|-----|--|---------|--------------------|---------|---------|---------|
| | | | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | |
| 事業内容 | | 各市の林業振興の取組を進め、安定した木材の生産・供給体制の確立を圏域で検討する。 | | | | | |
| 効果 | | 圏域において、木材需要の高まりに適応できる供給体制を検討することにより、未利用森林資源の活用、森林の整備が促進される。 | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | | 155,791 | 164,349 | 180,849 | 130,849 | 130,849 | 762,687 |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 7,240 | 7,240 | 7,240 | 7,240 | 7,240 | 36,200 |
| | 南国市 | 10,465 | 10,500 | 10,500 | 10,500 | 10,500 | 52,465 |
| | 香南市 | 15,286 | 14,109 | 14,109 | 14,109 | 14,109 | 71,722 |
| | 香美市 | 122,800 | 132,500 | 149,000 | 99,000 | 99,000 | 602,300 |
| (内訳) | | 高知市 造林支援事業費補助金, 森林総合整備事業, 森林整備地域活動支援事業 南国市 ペレットボイラーの施設園芸農家への設置, 管理費, 緊急間伐総合支援事業, 森林整備地域活動支援事業 香南市 緊急間伐総合支援事業, 森づくり交付金事業, 森林整備地域活動支援事業, 水源の森整備事業 香美市 緊急間伐総合支援事業, 森林整備事業, 森林整備地域活動支援事業, 水源の森整備事業木材住宅支援事業, 林業後継者育成支援事業 | | | | | |
| 関係市の役割分担 | | 各市は木質バイオマス等の地域材の利用促進に係るそれぞれの事業を実施し、連携する取組については、関係市で協議して実施する。 | | | | | |

カ 環境対策・環境保全

ごみ減量・リサイクル及び環境保全の推進

【取組の概要】

圏域内の住民が自然の仕組みを知り、自然環境に関する知識や理解を深めることができるように、圏域内で連携しながら環境保全や環境学習に取り組むとともに、環境問題の広報・啓発にも取り組みます。

【形成協定】

持続可能な社会を構築するため、圏域内においてごみの減量や資源化などに積極的に取り組むとともに、自然環境の保全や環境啓発・環境学習を推進する。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | ごみ減量・リサイクル推進事業 | 関係市 | | | | | 計 |
|------------------|--|-----------------|---------|---------|---------|--------|--------|
| | | 高知市・南国市・香南市・香美市 | | | | | |
| 事業内容 | 各市はそれぞれにおいて、ごみ減量・リサイクル推進のための各事業を実施するとともに、圏域内の関連事業の情報を共有し連携を図る。 | | | | | | |
| 効果 | ごみの発生抑制や再利用、再生利用を推進することにより、ごみ減量と再資源化が図られ、循環型社会への転換が図られる。 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | |
| | 13,956 | 13,170 | 13,956 | 13,170 | 13,956 | 68,208 | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 4,680 | 3,805 | 4,680 | 3,805 | 4,680 | 21,650 |
| | 南国市 | 7,236 | 7,236 | 7,236 | 7,236 | 7,236 | 36,180 |
| | 香南市 | 1,740 | 1,829 | 1,740 | 1,829 | 1,740 | 8,878 |
| | 香美市 | 300 | 300 | 300 | 300 | 300 | 1,500 |
| (内訳) | 高知市 生ごみ処理容器購入費補助事業、ごみ適正化処理対策事業、ごみ減量リサイクル推進事業 南国市 生ごみ処理器具購入補助金事業、環境委員会事業、廃品回収奨励事業 香南市 生ごみ処理機購入事業費補助金、生ごみ処理器具(バケツ)購入あっせん事業、古紙等集団回収報奨金、ごみ集積所設置整備事業補助金 香美市 生ごみ処理容器購入費補助事業 | | | | | | |
| 関係市の役割分担 | 各市はごみ減量・リサイクル推進に係るそれぞれの事業を実施し、連携する取組については、関係市が協議し決定する。 | | | | | | |

| 事業名 | | 関係市 | | | | | |
|------------------|-----|---|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | 高知市・南国市・香南市・香美市 | | | | | |
| 事業内容 | | 各市はそれぞれにおいて、環境保全推進のための各事業を実施するとともに、優良事例等を共有し、圏域内の情報共有を図る。 | | | | | |
| 効果 | | 自然環境を守る取組や快適な生活を維持するための環境整備を図ることにより、自然と共生した社会の実現が図られる。 | | | | | |
| 事業費見込 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | | 105,339 | 61,828 | 61,828 | 61,828 | 61,828 | 352,651 |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 89,830 | 46,310 | 46,310 | 46,310 | 46,310 | 275,070 |
| | 南国市 | 2,547 | 2,547 | 2,547 | 2,547 | 2,547 | 12,735 |
| | 香南市 | 8,733 | 8,733 | 8,733 | 8,733 | 8,733 | 43,665 |
| | 香美市 | 4,229 | 4,238 | 4,238 | 4,238 | 4,238 | 21,181 |
| (内訳) | | <p>高知市 低炭素型交通推進事業, 里山保全事業, 保存樹木・樹林保全事業, 鏡川生態調査事業, 鏡川清流保全対策事業, 環境保全啓発事業, アニマルランド教育普及事業, 公園整備改良事業, 花とみどりのまちづくり事業, 地域雇用環境美化・ごみ減量事業</p> <p>南国市 環境保全団体活動推進事業, 市内三河川及び海岸清掃委託事業, 市内一斉清掃事業</p> <p>香南市 不法投棄関係経費, 環境づくり推進事業, 市内一斉清掃事業</p> <p>香美市 市内一斉清掃事業, 環境保全事業</p> | | | | | |
| 関係市の役割分担 | | 各市は環境保全の推進に係るそれぞれの事業を実施し、連携する取組については、関係市が協議し決定する。 | | | | | |

キ 防災対策

南海トラフ地震対策の推進

【取組の概要】

来るべき南海トラフ地震を想定して、圏域各市はそれぞれにおいて、防災計画の見直し及び災害対応の協議を進めていますが、災害時に圏域各市が相互に連携や協力の体制を確立するための協議を進めます。また、圏域各市は、自治体内の関係機関や自主防災組織など関係者への周知を図るとともに、市民への広報・啓発活動の強化にも努めます。

【形成協定】

圏域内の自治体は、南海トラフ地震への対策として、防災計画の見直しや災害発生時の対応を検討している。今後は、圏域内の自治体が相互に連携や協力の体制を確立できるように協議を進め、圏域内の自治体及び関係者の連携を図る。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | 自主防災組織関連事業 | 関係市 | | | | | 計 |
|------------------|---|-----------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | 高知市・南国市・香南市・香美市 | | | | | |
| 事業内容 | 地域防災力の向上を目的として、圏域で連携しながら、自主防災組織の育成と組織強化のための防災リーダーの育成や活動支援、施設整備にかかる補助金等の交付を行う。 | | | | | | |
| 効果 | 自主防災組織による地域の防災活動の活性化及び防災施設整備の促進により、災害に強いまちづくりを行い、大災害発生時における住民の安全・安心を確保することができる。 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | |
| | 102,730 | 102,770 | 102,770 | 102,770 | 102,770 | 513,810 | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 85,502 | 85,502 | 85,502 | 85,502 | 85,502 | 427,510 |
| | 南国市 | 2,810 | 2,850 | 2,850 | 2,850 | 2,850 | 14,210 |
| | 香南市 | 3,200 | 3,200 | 3,200 | 3,200 | 3,200 | 16,000 |
| | 香美市 | 11,218 | 11,218 | 11,218 | 11,218 | 11,218 | 56,090 |
| (内訳) | 高知市 防災人づくり事業費，自主防災組織育成強化費，防災施設整備事業費補助金，家具等転倒防止対策事業費，地域防災力育成強化事業 南国市 みんなで備える防災総合補助金事業，震災訓練事業 香南市 地域防災対策総合補助事業，自主防災組織リーダー研修 香美市 自主防災組織活動支援事業，自主防災組織育成強化事業，防災士育成補助金 | | | | | | |
| 関係市の役割分担 | 各市は協力して、自主防災組織率 100%を目指すとともに、自主防災組織の強化を行う。 | | | | | | |

| 事業名 | | 物資備蓄関連事業 | | 関係市 | | | 計 |
|------------------|-----|---|---------|-----------------|---------|---------|---------|
| | | | | 高知市・南国市・香南市・香美市 | | | |
| 事業内容 | | 被害想定に基づき、必要な備蓄物資を把握し、備蓄計画を作成するとともに、4市が協力しながら、計画的な物資の備蓄を行う。 | | | | | |
| 効果 | | 大規模災害時に備蓄物資の共有を行うことにより、被災後早期の安定した物資供給を行うことができる。 | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | | 119,208 | 113,675 | 146,475 | 96,475 | 102,475 | 578,308 |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 62,499 | 56,499 | 48,009 | 48,009 | 54,099 | 269,295 |
| | 南国市 | 27,396 | 23,800 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 111,196 |
| | 香南市 | 15,937 | 20,000 | 65,000 | 15,000 | 15,000 | 130,937 |
| | 香美市 | 13,376 | 13,376 | 13,376 | 13,376 | 13,376 | 66,880 |
| (内訳) | | 高知市 災害救助物資備蓄事業費, 防災資機材整備事業, 福祉避難所整備事業費補助金, 福祉避難所整備事業費, 救助事務費, 市立保育所備蓄品整備事業費, 市立幼稚園備蓄品整備事業費, 避難所環境対策事業費 南国市 災害備蓄品整備事業 香南市 災害用備蓄事業, 防災備蓄倉庫整備事業 香美市 物資備蓄事業, 非常食備蓄事業 | | | | | |
| 関係市の役割分担 | | 各市は協力して、圏域内における災害時の応援体制の確立を進める。 | | | | | |

| 事業名 | | 地域防災計画関連事業 | | 関係市 | | | 計 |
|------------------|-----|---|---------|-----------------|---------|---------|--------|
| | | | | 高知市・南国市・香南市・香美市 | | | |
| 事業内容 | | 南海トラフ地震対策等を随時地域防災計画に反映するとともに、南海トラフ地震が発生した場合、多数避難者の受入れができない事態が想定されるため、4市で協力しながら、避難者の収容についての取組を進める。 | | | | | |
| 効果 | | 南海トラフ地震など大規模災害時の避難者の収容が可能となる。 | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | | 6,000 | 5,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 20,000 |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 南国市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 香南市 | 6,000 | 5,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 20,000 |
| | 香美市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (内訳) | | 高知市 (仮称)広域避難検討事業 南国市 地域防災計画見直し事業 香南市 地域防災計画等策定事業 香美市 地域防災計画改定事業費 | | | | | |
| 関係市の役割分担 | | 各市は連携して、大規模災害時の応援体制の確立を進める。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-------------|-----|---|-----------|-----------------|-----------|-----------|------------|
| 事業名 | | 各市南海トラフ地震対策関連事業 | | 関係市 | | | |
| | | | | 高知市・南国市・香南市・香美市 | | | |
| 事業内容 | | 各市は、南海トラフ地震対策を進めるとともに、圏域での相互連携や協力体制の確立を図り、自治体内の関係機関や市民への周知、広報に努める。 | | | | | |
| 効果 | | 各市において、自治体や関係機関、市民が連携して早期に連携や応援の体制を確立することにより、大規模災害時における市民の安全・安心を確保することができる。 | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | | 3,250,623 | 3,081,712 | 1,943,925 | 3,177,773 | 1,981,002 | 13,435,035 |
| 4市 内訳 | 高知市 | 2,313,982 | 1,962,982 | 1,341,588 | 2,513,982 | 1,829,282 | 9,961,816 |
| | 南国市 | 26,257 | 22,300 | 10,300 | 10,300 | 10,300 | 79,457 |
| | 香南市 | 10,592 | 505,000 | 5,000 | 10,000 | 15,000 | 545,592 |
| | 香美市 | 899,792 | 591,430 | 587,037 | 643,491 | 126,420 | 2,848,170 |
| (内訳) | | <p>高知市 防災訓練事業費、災害対応型給油所整備促進事業費補助金、避難行動要支援者対策事業費、災害医療救護活動推進事業費、医師会集団災害救急医療救護活動補助金、災害医療情報通信網整備事業費、橋梁震災対策事業費、旭駅周辺整備計画事業、災害廃棄物処理計画推進事業費、防災キャンプ推進事業費、実践的防災教育推進事業費</p> <p>南国市 防災行政無線整備事業、避難路整備事業、家具転倒防止対策支援事業</p> <p>香南市 防災行政無線整備事業、地盤調査事業、防災拠点施設整備事業、避難道整備事業</p> <p>香美市 地域集会所耐震化促進事業、住宅耐震改修事業、老朽住宅除却事業、地域防災施設整備事業、家具転倒防止対策支援事業、防災行政無線デジタル化整備事業</p> | | | | | |
| 関係市の役割分担 | | 各市は協力して、圏域内における災害時の応援体制の確立を進める。 | | | | | |

(2) 結び付きやネットワークの強化に係る政策分野

ア 地域公共交通

地域公共交通の利便性の向上と運行の維持確保

【取組の概要】

圏域における公共交通の課題について継続的に調査し、検証するとともに、圏域をつなぐバス路線などの効果的かつ効率的な運行について総合的な調整を行い、圏域住民の暮らしに必要な地域公共交通を確保し充実させます。また、観光振興等による地域活性化の視点を加えた、圏域にとって望ましい地域公共交通ネットワークの構築に取り組みます。

コミュニティバスやデマンドバス、乗合タクシーなど、地域の実情に応じた効率的な交通手段への転換を図ります。

| |
|--|
| <p>【形成協定】</p> <p>地域公共交通は、地域で安心して暮らしていく上で不可欠な社会基盤であるため、圏域をつなぐバスや鉄道路線などの利便性の向上と運行の維持確保に取り組む。</p> |
|--|

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | 地域公共交通の利便性の向上 | | 関係市 | | | | |
|------------------|--|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 高知市・南国市・香南市・香美市 | | | | | | |
| 事業内容 | <p>各市は、バスやJR、路面電車等の地域公共交通の利便性を向上させるための関連事業を実施する。</p> <p>また、中央地域の持続的な公共交通ネットワーク構築のため、中央地域公共交通改善協議会において、連携し公共交通の利便性向上策を協議する。</p> | | | | | | |
| 効果 | <p>圏域をつなぐバス・鉄道路線などの効果的かつ効率的な運行について総合的な調整を行い、圏域住民の暮らしに必要な地域公共交通を確保し、圏域にとって望ましい地域公共交通ネットワークを維持する。</p> | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | |
| | 117,702 | 142,519 | 126,063 | 126,063 | 126,613 | 638,960 | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 3,207 | 23,380 | 3,380 | 3,380 | 3,380 | 36,727 |
| | 南国市 | 22,005 | 22,005 | 22,005 | 22,005 | 22,005 | 110,025 |
| | 香南市 | 35,271 | 35,821 | 35,271 | 35,271 | 35,821 | 177,455 |
| | 香美市 | 57,219 | 61,313 | 65,407 | 65,407 | 65,407 | 314,753 |
| (内訳) | <p>高知市 公共交通利用推進事業費、公共交通利用環境整備事業費補助金、高齢者公共交通利用促進事業費補助金</p> <p>南国市 ごめん・なはり線活性化協議会関連経費、公共交通マップ作成、地域の交通維持支援事業、地域公共交通確保維持事業、路面電車利用促進協議会関係経費</p> <p>香南市 ごめん・なはり線活性化協議会関連経費、香南市営バス運行委託事業、香南市営バス改善計画策定関連経費</p> <p>香美市 香美市営バス運行委託事業</p> | | | | | | |
| 関係市の役割分担 | <p>各市は地域公共交通の利便性向上に係るそれぞれの事業を実施し、連携する取組については、関係市が協議し決定する。</p> | | | | | | |

| 事業名 | 地域公共交通の運行の維持確保 | 関係市 | | | | | |
|-------------|--|-----------------|---------|---------|---------|-----------|-----------|
| | | 高知市・南国市・香南市・香美市 | | | | | |
| 事業内容 | <p>各市は、バスやJR、路面電車等の地域公共交通を維持確保するための関連事業を実施する。</p> <p>また、中央地域の持続可能な公共交通ネットワーク構築のため、中央地域公共交通改善協議会において、連携しバス路線再編等の協議を進める。</p> | | | | | | |
| 効果 | <p>圏域をつなぐバス・鉄道路線などの効果的かつ効率的な運行について総合的な調整を行い、圏域住民の暮らしに必要な地域公共交通を確保し、圏域にとって望ましい地域公共交通ネットワークを維持する。</p> | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | |
| | 301,139 | 386,800 | 306,750 | 306,566 | 366,616 | 1,667,871 | |
| 4市 内訳 | 高知市 | 216,960 | 302,387 | 222,387 | 222,387 | 282,387 | 1,246,508 |
| | 南国市 | 46,074 | 46,074 | 46,074 | 46,074 | 46,074 | 230,370 |
| | 香南市 | 12,722 | 12,772 | 12,722 | 12,722 | 12,772 | 63,710 |
| | 香美市 | 25,383 | 25,567 | 25,567 | 25,383 | 25,383 | 127,283 |
| (内訳) | <p>高知市 生活バス路線運行維持費補助金、廃止代替バス運行費補助金、鉄道軌道輸送対策事業費補助金、地域公共交通推進事業費</p> <p>南国市 経営安定基金造成負担事業、ごめん・なはり線安全輸送設備等整備事業、ごめん・なはり線緊急耐震対策事業、一般乗合バス運行委託事業、生活バス路線運行維持費補助金事業、鉄道軌道安全輸送設備等整備事業、地域公共交通会議運営補助金事業、廃止路線代替バス運行費補助金事業</p> <p>香南市 生活バス路線運行維持費補助金事業、香南市地域公共交通会議関連経費、鉄道経営助成基金</p> <p>香美市 生活バス路線運行維持費補助金事業、香美市地域公共交通会議関連経費、香美市内地域交通対策検討委員会関連経費</p> | | | | | | |
| 関係市の役割分担 | <p>各市は地域公共交通の運行の維持確保に係るそれぞれの事業を実施し、連携する取組については、関係市が協議し決定する。</p> | | | | | | |

イ 地産地消

地産地消の推進及び地産外商による地場産品の売り込み

【取組の概要】

圏域各市は、地産地消を推進する各手法について、お互いの取組状況を情報共有することにより、各地域の地場産品の消費拡大や、農業・食育への関心付け、ひいては、圏域内の地場産品のより良い活用方法を探り、地産地消の推進を図ります。

また、小学校等の農業体験や広報活動等を通じて地産地消を推進し、郷土愛の醸成を図ります。

【形成協定】

圏域が行う地産地消事業、農業体験学習及び食育に係る事業等の情報を共有し、地場産品の消費拡大の連携を図る。

また、学校給食を中心に、市関連施設等において、圏域で産出される食材を積極的に利用するとともに、圏域で産出される食材のPRに努め、圏域内の食に関わる事業者等との協力を図り、圏域内の食材の利用促進を図る。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | 地産地消推進事業 | | 関係市 | | | | 計 |
|------------------|---|---------|--------------------|---------|---------|--------|--------|
| | | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | | |
| 事業内容 | 各市の地産地消事業の実施について情報を共有し、圏域内の地場産品の消費拡大について連携を図る。 | | | | | | |
| 効果 | 圏域内で情報を共有することにより、地場産品へのさらなる利用機会が生まれ、農業や食育への関心付けと、消費拡大を図ることができる。 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度当初 | H30年度当初 | H31年度当初 | 計 | |
| | 11,992 | 12,190 | 12,190 | 12,190 | 12,190 | 60,752 | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 15,000 |
| | 南国市 | 3,202 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 15,202 |
| | 香南市 | 5,600 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 29,600 |
| | 香美市 | 190 | 190 | 190 | 190 | 190 | 950 |
| (内訳) | 高知市 農林水産物活用外商推進事業 南国市 農家レストラン開設事業, 教育ファーム 香南市 地産地消活動推進事業 香美市 地産地消推進事業 | | | | | | |
| 関係市の 役割分担 | 各市はそれぞれ地産地消等の事業を実施するとともに、情報を共有し、地場産品の消費拡大への活用を図る。 市町村関連施設(観光, 医療, 福祉施設)における地域食材使用状況調査(県事業)の情報共有。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|------------------|--|--------------------|---------|---------|---------|--------|
| 事業名 | 学校給食地場産品活用推進事業 | 関係市 | | | | |
| | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | | |
| 事業内容 | 学校給食において, 圏域内で産出される食材の種類や収穫時期を知るとともに, 圏域内の食に関わる事業者等との協力を図り, 圏域内の地場産品の利用促進を図る。 | | | | | |
| 効果 | 圏域内で情報を共有することにより, 地場産品へのさらなる利用機会が生まれ, 児童・生徒の農業や地場産品への理解を深め, 食育の推進を図ることができる。 | | | | | |
| 事業費 (千円) | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | 11,988 | 11,988 | 11,988 | 11,988 | 11,988 | 59,940 |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 360 | 360 | 360 | 360 | 1,800 |
| | 南国市 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 25,000 |
| | 香南市 | 6,628 | 6,628 | 6,628 | 6,628 | 33,140 |
| | 香美市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (内訳) | 高知市 学校給食地場産品活用推進事業, 学校給食用食材生産支援事業費補助金 南国市 学校給食の地産地消率向上 香南市 地産地消活動推進事業 香美市 学校給食地場産品活用連絡会 | | | | | |
| 関係市の役割分担 | 情報交換や広報など, 高知市と南国市・香南市・香美市で調整して実施する。 | | | | | |

ウ 移住・定住
移住・定住の促進

【取組の概要】

高知県では、人口の自然減、少子高齢化が見込まれることから、高知県産業振興計画において、「移住促進による地域と経済の活性化」をテーマに、人口の社会増を目標に掲げ、移住促進の取組を進めています。これを受け、圏域各自治体では、移住・定住促進のための取組を実施してきました。

本圏域が、県中央部に位置し、高速道路や主要幹線道路、鉄道、空港など交通網の結節点にあたることから、これらを移住・定住促進に係る優位性の一つとして連携し、効果的な情報の共有・発信・提供に取り組めます。

【形成協定】

圏域自治体間で移住・定住促進に係る情報共有を図り、圏域として効果的な情報の発信・提供に取り組む。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | | 高知中央広域移住・定住PR事業 | | | | | | 関係市 | | | | | |
|------------------|-----|--|---------|---------|---------|---------|---|-----|--|--|--|--|--|
| | | 高知市・南国市・香南市・香美市 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | 首都圏等において、高知県中央部への移住希望者に対する相談会を実施する。また、圏域内で、移住体験ツアーを実施する。 | | | | | | | | | | | |
| 効果 | | 圏域自治体が連携し、移住希望者に対する相談会や体験ツアーを実施することにより、幅広いニーズへの対応が可能となり、圏域の役割や、より具体的なニーズを把握することができ、今後の移住・定住促進の取組に活かすことができる。 | | | | | | | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 | | | | | | |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| | 南国市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| | 香南市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| | 香美市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| (内訳) | | 高知市 高知中央広域移住・定住相談会実施事業、高知中央広域移住体験ツアー実施事業 南国市 高知中央広域移住・定住相談会実施事業、高知中央広域移住体験ツアー実施事業 香南市 高知中央広域移住・定住相談会実施事業、高知中央広域移住体験ツアー実施事業 香美市 高知中央広域移住・定住相談会実施事業、高知中央広域移住体験ツアー実施事業 | | | | | | | | | | | |
| 関係市の役割分担 | | 高知市・南国市・香南市・香美市で調整し、実施する。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|------------------|-----------|---|---------|---------|---------|---------|---------|
| 事業名 | 移住・定住促進事業 | 関係市 | | | | | |
| | | 高知市・南国市・香南市・香美市 | | | | | |
| 事業内容 | | 移住・定住促進を図るため、情報共有を図りながら、各種事業を実施する。 | | | | | |
| 効果 | | 圏域自治体間で移住・定住促進に係る情報共有を図ることで、今後の移住・定住促進の取組に活かすことができる。 | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | | 26,779 | 25,749 | 25,749 | 25,749 | 25,749 | 129,775 |
| 4 市 内 訳 | 高知市 | 6,508 | 6,508 | 6,508 | 6,508 | 6,508 | 32,540 |
| | 南国市 | 2,500 | 2,500 | 2,500 | 2,500 | 2,500 | 12,500 |
| | 香南市 | 0 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 20,000 |
| | 香美市 | 17,771 | 11,741 | 11,741 | 11,741 | 11,741 | 64,735 |
| (内訳) | | 高知市 移住・定住情報発信・情報提供の取組, 移住体験関連の取組, よさこい移住プロジェクト 南国市 UIJターン希望者住宅改修事業 香南市 移住促進事業 香美市 空き家バンク, 空き家改修費等補助金, 移住相談会, 移住促進事 業, 香美市移住定住推進協議会, シティプロモーション実施事業 | | | | | |
| 関係市の 役割分担 | | 圏域自治体間で相互に移住・定住促進に係る情報を発信し, 提供する。 | | | | | |

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

ア 人材育成

職員の交流による連携強化及び能力向上

【取組の概要】

圏域の魅力ある地域づくりに向けた各種施策を構築していく上で、圏域各市の連携及び調整が必要となる場合があります。そうした際に、圏域各市の関係する職員が、連携を強め課題解決を図るとともに、職員の能力向上の取組を進めることにより、圏域におけるマネジメント能力の強化を図ります。

【形成協定】

圏域内の自治体職員間において、共通する行政課題等に対応した共同研究の実施等により、圏域全体の発展を目指すとともに、当該職員の能力向上を図る。

【具体的な取組(事業)】

| 事業名 | | 職員交流研究活動事業 | 関係市 | | | | 計 |
|--------------|-----|--|--------------------|---------|---------|---------|---|
| | | | 高知市, 南国市, 香南市, 香美市 | | | | |
| 事業内容 | | 圏域内における行政課題等が生じた際に、関係する分野の職員同士が連携し共同研究活動等を実施する。 | | | | | |
| 効果 | | 圏域における事業運営の円滑化と職員の能力及び資質の向上が図られる。 | | | | | |
| 事業費 (千円) | | H27年度当初 | H28年度見込 | H29年度見込 | H30年度見込 | H31年度見込 | 計 |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4市 内 訳 | 高知市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 南国市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 香南市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 香美市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (内訳) | | 高知市 職員交流事業 南国市 職員交流事業 香南市 職員交流研究活動事業 香美市 職員交流事業 | | | | | |
| 関係市の 役割分担 | | 各市が必要に応じて協議の上、適宜行政課題等について共同研究活動を行う。 | | | | | |

